

平成23年度
事業報告書



社会福祉法人 市原市社会福祉協議会

目 次

1. 組織運営事業	1 頁
2. 支部運営事業	4
3. 支部役員研修事業	4
4. 民生委員等活動推進事業	5
5. こどものあそびば整備事業	6
6. 援護事業	7
7. 共催・後援等事業	8
8. 歳末たすけあい運動協力事業	9
9. 広報事業	10
10. 在宅福祉推進事業	10
11. 地域福祉活動推進事業	19
12. 市民活動センター運営事業	24
13. 敬老会事業	30
14. 生活福祉資金貸付事業	32
15. 高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業	32
16. 心配ごと相談所設置事業	33
17. 療養資金貸付事業	33
18. 福祉資金貸付事業	34
19. 社会福祉基金管理・運用事業	34
20. 指定管理施設管理経営事業	35
21. 被災者及び被災地支援	46

1. 組織運営事業

(1) 理事会及び評議員会

健全な社会福祉事業の経営と公正な法人運営を維持するため、次のとおり理事会、評議員会を開催した。

項目	期日	議案等
監査	5月19日	平成22年度分監査
第1回理事会 (16名出席)	5月23日	議案第1号 平成22年度事業報告の承認について 議案第2号 平成22年度決算の承認について(監査報告) 議案第3号 平成23年度第1回補正予算案について 議案第4号 定款の一部変更について 議案第5号 役員、評議員選出規則の一部改正について 議案第6号 評議員の委嘱について
第1回評議員会 (27名出席)	5月23日	議案第1号 平成22年度事業報告の承認について 議案第2号 平成22年度決算の承認について(監査報告) 議案第3号 平成23年度第1回補正予算案について 議案第4号 定款の一部変更について 議案第5号 役員、評議員選出規則の一部改正について 議案第6号 理事の選任について
第2回理事会 (15名出席)	7月27日	議案第1号 副会長の選任について 議案第2号 評議員の委嘱について 議案第3号 第4次市原市地域福祉活動計画案について 議案第4号 第2次発展・強化計画案について
第2回評議員会 (36名出席)	7月27日	議案第1号 理事の選任について 議案第2号 第4次市原市地域福祉活動計画案について 議案第3号 第2次発展・強化計画案について
第3回理事会 (15名出席)	12月20日	議案第1号 専決処分の承認を求めることについて 議案第2号 給与規程の一部改正について 議案第3号 平成23年度第2回補正予算案について
第3回評議員会 (40名出席)	12月20日	議案第1号 平成23年度第2回補正予算案について
第4回理事会 (14名出席)	3月29日	議案第1号 平成23年度第3回補正予算案について 議案第2号 会計規程の一部改正について 議案第3号 市原市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について 議案第4号 市原市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について 議案第5号 市原市社会福祉協議会指定介護予防訪問介護事業所運営規程の一部改正について 議案第6号 平成24年度事業計画案について

		議案第7号 平成24年度予算案について
第4回評議員会 (37名出席)	3月29日	議案第1号 平成23年度第3回補正予算案について 議案第2号 平成24年度事業計画案について 議案第3号 平成24年度予算案について 議案第4号 役員の選任について

(2) 経営委員会 (平成21年1月設置)

「市原市地域福祉活動計画」及び「事務事業経営改善計画」の進捗状況、達成度を評価、見直しするとともに、あわせて経営基盤の強化や事務事業のあり方について検討し、法人組織の活性化を図ることを目的として設置した。

項目	期 日	内 容
第1回	6月20日	(1) 第4次地域福祉活動計画(たたき台)について (2) 第2次発展・強化計画(たたき台)について
第2回	7月19日	(1) 第4次地域福祉活動計画(素案)について (2) 第2次発展・強化計画(素案)について

(3) 役員研修

研 修 内 容	研 修 内 容	期 間	研修場所	受講者数
第37回県民福祉セミナー	「つながりと居場所のある社会」を甦らせるための方策について、社会保障と地域福祉の双方の視点から考える。	1月23日	千葉市文化センター	5名
平成23年度千葉県地域福祉フォーラムシンポジウム	東日本大震災発災時及び震災後の取り組みを通じて、地域で安全・安心に暮らすため必要な支え合い、助け合いの取り組みを考える。	2月12日	千葉県経営者会館	4名

(4) 職員研修

「職員研修規程」に基づき、職務の遂行に必要な資格、知識及び技術を習得させるとともに、社会福祉の向上に資するため次のとおり実施した。

①自主研修

研 修 名	研 修 内 容	期 間	研修場所	受講者数
千葉社協職員連絡協議会研修会	東日本大震災における社協活動と災害時の役割	2月3日	県社会福祉センター	4名

②職場研修

研 修 名	研 修 内 容	期 間	研修場所	受講者数
職員研修	東日本大震災における支援活動報告	8月25日	事務局	21名
市総合防災訓練	避難所訓練、災害ボランティアセンター設置訓練、ボランティア組織の連絡・参集訓練	9月3日	市原小学校	5名

災害対応セミナー	災害ボランティアセンター設置 運営訓練、関係機関との連携強化	12月18日	市民活動センター	
----------	-----------------------------------	--------	----------	--

③職場外研修

ア) 一般研修 (市原市職員研修所主催研修受講)

研修名	研修内容	期間	研修場所	受講者数
採用12年目職員	自身のキャリアについて(キャリア開発)	10月13日	市原市役所	1名

イ) 派遣研修

研修名	研修内容	期間	研修場所	受講者数
市町村社協管理職員 研修会	管理職員が自らの組織の置かれている状況を見極め、将来的なあり方を設定・検討するための必要な知識、職員育成・組織運営管理の基本的な考え方	1月16日～ 1月18日	中央福祉学院	1名
社会福祉法人会計実務者講座	社会福祉法人会計基準に基づく知識、技術の習得	10月1日 ～2月19日	中央福祉学院	1名
千葉県コミュニティ ソーシャルワーカー 育成研修(専門研修)	コミュニティソーシャルワークの援助技術や実践力の修得	8月23日 9月17日 9月18日 10月28日 10月29日	千葉商工会議所	5名
アサーションスキル 研修	様々な対人関係における適切な自己表現と円滑なコミュニケーション能力実践力の習得	2月28日 ～2月29日	県社会福祉センター	4名
仕事の教え方研修	指導者としての基本姿勢や求められる態度を理解し、具体的指導法等、実践力の習得	3月13日	県社会福祉センター	3名
第37回県民福祉セミナー	「つながりと居場所のある社会」を甦らせるための方策について、社会保障と地域福祉の双方の視点から考える。	1月23日	千葉市文化センター	6名
平成23年度千葉県地域福祉フォーラムシンポジウム	東日本大震災発災時及び震災後の取り組みを通じて、地域で安全・安心に暮らすため必要な支え合い、助け合いの取り組みを考える。	2月12日	千葉県経営者会館	4名

2. 支部運営事業

各支部間の連絡調整及び資質の向上を図るとともに、小地域（支部）における福祉の増進を図ることを目的として次のとおり支部連絡協議会を開催した。

項 目	期 日	議 題
第1回支部連絡協議会 (34名出席)	6月3日	1) 支部連絡協議会会長の選出について 2) 市原市社会福祉協議会理事及び評議員の推薦について 3) 第4次市原市地域福祉活動計画について 4) 平成23年度敬老会事業について 5) その他 ① 市内避難者への今後の支援について ② 平成23年度支部連絡協議会開催予定について ③ ふれあいサロン事業（食事サービス）に伴う細菌検査予定について
第2回支部連絡協議会 (24名出席)	7月20日	1) 第4次市原市地域福祉活動計画（地区社協化計画）の素案について 2) 第2次発展・強化計画の素案について 3) 平成23年度敬老会事業について 4) 平成23年度福祉バザー事業について 5) その他 東日本大震災被災地・被災者の支援状況について
第3回支部連絡協議会 (30名出席)	3月21日	1) 平成23年度敬老会事業実施結果報告及び今後について 2) 地区社協運営指針の骨子について 3) 平成24年度支部連絡協議会開催予定について 4) 事業報告・事業計画の提出について 5) 平成24年度支部助成金について 6) 日常生活自立支援事業における生活支援員の推薦について

3. 支部役員研修事業

小地域福祉活動を推進する上で、支部役員が福祉活動について研究・協議し、より一層の充実・強化を図るために実施した。

支 部 名	期 日	場 所	内 容
姉 崎 (21名参加)	2月26日～ 2月27日	静岡県賀茂郡南伊豆町	・「地区社協化計画」に関する意見交換
五 井 (26名参加)	2月16日	神奈川県相模原市	・相模原市社会福祉協議会視察 「福祉教育の推進」に関する意見交換
市 原 (83名参加)	11月16日	千葉県市原市 (市原支所)	・小域福祉ネットワーク設置に関する勉強会 ・「地区社協化計画」に関する意見交換

	1月29日～ 1月30日	静岡県沼津市	・沼津市社会福祉協議会視察 「大岡地区社協」の取組に関する講義及び意見交換
辰巳台 (85名参加)	2月5日	千葉県市原市 (帝京平成大学)	・基調説明 「東日本大震災から学ぶ『支え合い・助け合い』活動の大切さ」 ・実践発表、分科会、総合討論
市津 (42名参加)	2月1日	千葉県山武市 千葉県旭市	・山武市役所 「山武市における公共交通総合連携計画」に関する講話 ・旭市役所 「震災に係る旭市の支援状況について」に関する講話
三和 (32名参加)	3月4日	千葉県市原市 (三和コミュニティセンター)	・「地区社協」への移行に伴う準備会設置に関する協議検討
南総 (35名参加)	2月6日	千葉県市川市	・「南行徳地区社会福祉協議会」の取組に関する説明及び意見交換
加茂 (24名参加)	11月11日	千葉県市原市 (加茂公民館)	・「小域福祉ネットワーク」設置に向けた説明及び意見交換
有秋 (30名参加)	11月20日～ 11月21日	栃木県日光市	・「地区社協化」の進め方について ・地域の防災について(栃木県防災館)
ちはら台 (31名参加)	2月18日	千葉県松戸市	・松戸市常盤平団地地区社協が取組む「孤独死ゼロ作戦」の取組講義
国分寺台 (23名参加)	2月15日	千葉県市原市 (ユ・アイ倶楽部)	・介護保険制度に関する勉強会及び施設見学

4. 民生委員活動推進事業

市原市民生委員児童委員協議会の事務局として、その活動の推進を図った。

期 日		事 業 名	人数	場 所
月	日			
4	21	第1回新任民生児童委員研修会	6名	県教育会館
	25	会計監査	5名	市社協
	26	第1回理事会	12名	市社協
		代議員会	26名	市社協
5	24	郡市民児協会長・事務担当者会議	2名	千葉市市民会館
	26	市民児協第1回地域福祉推進部会	21名	市社協
	31	県民児協第1回理事会	1名	県社会福祉センター

7	26	市民児協全体研修会	259名	市民会館小ホール
8	4	六市会長・副会長研修会	4名	五井グランドホテル
	25	第2回新任民生児童委員研修会	5名	県社会福祉センター
9	8～9	市町村社協相談事業研究協議会	2名	鴨川市
	27	中堅民生児童委員研修会	76名	千葉市文化センター
10	27～28	第80回全国民生委員児童委員研修会	2名	青森県青森市
11	8	県民児協第2回理事会	1名	県社会福祉センター
	14	第61回千葉県社会福祉大会	35名	県文化会館
	14～15	全国主任児童委員研修会（東日本）	2名	新潟県南魚沼郡
	24	市民児協第2回主任児童委員部会	22名	市社協
12	6	単位民児協会長研修会	9名	県教育会館
	14	先進活動事例視察研修	1名	佐倉市
1	26	県主任児童委員研修会	18名	県教育会館
2	8	市民児協第3回主任児童委員部会	20名	生実学校
	20	「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に係る市原圏域地域相談員等研修会	19名	市原市勤労会館
	24	民生委員児童委員講座	10名	千葉市市民会館
3	15	県民児協第3回理事会	1名	県社会福祉センター
	22	市民児協第3回地域福祉推進部会	18名	市社協
	27	市民児協理事及び心配ごと相談員合同研修会	30名	五井グランドホテル
4月1日～ 3月31日		慶弔事業	6件	本人傷病2件 配偶者死亡3件

※地区民児協ごとに研修会を実施

5. こどものあそびば整備事業

子供たちを交通事故から守り、健全に育成することを目的として、設置した小規模なあそびばの管理に努めた。

(こどものあそびば一覧表)

No.	設置場所	設置年月日	敷地面積	No.	設置場所	設置年月日	敷地面積
1	権現堂 24	S45. 3. 31	396㎡	9	平蔵 2180	S56. 6. 29	450㎡
2	白塚 609-1	S48. 6. 28	200㎡	10	田尾 1132-2	S57. 6. 15	1,000㎡
3	吉沢 238-1	S50. 5. 28	1,092㎡	11	山小川 375	S58. 5. 18	1,000㎡
4	浅井小向 112	S52. 9. 14	297㎡	12	万田野 165-1	S59. 6. 12	1,000㎡
5	中野 55-1	S53. 3. 17	150㎡	13	馬立字五反新田 2008-5	S62. 3. 16	180㎡
6	平野 241	S54. 9. 18	500㎡	14	堀越 60	H 1. 5. 27	580㎡
7	相川 93	S54. 9. 18	1,300㎡	15	神代宮の越 265	H 2. 5. 29	975㎡
8	櫃挾 290	S55. 7. 8	200㎡	16	喜多 906-9	H 5. 2. 3	600㎡

6. 援護事業

(1) 応急法外援護

低所得で、かつ福祉関係法律の適用を受けられない方に対し、応急的な生活費として少額の資金を交付した。

平成 22 年度		平成 23 年度		前年度比較増減	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
299件	1,090,980円	338件	1,344,030円	39件	253,050円

(2) 歳末たすけあい援護

歳末にあたり、みんながそろって明るいお正月を迎えられるよう、生活困窮世帯、心身障がい者(児)、交通遺児の方々に見舞金を配布した。また、年末の時期に支援を必要とする人が安心して暮らすことのできる地域社会づくりの取り組みを推進するため、地域福祉活動を行う団体に助成を行った。

内 容	金 額
生活困窮世帯見舞金	3,366,000円 (1世帯あたり 8,000円×315世帯=2,520,000円) (構成員増額分 3,000円×282名 = 846,000円)
心身障がい者(児)見舞金	195,000円 (1名あたり 5,000円×39名)
交通遺児見舞金	224,000円 (1名あたり 8,000円×28名)
地域福祉支援事業	599,718円 (13団体)
合 計	4,384,718円

(3) 交通遺児援護激励見舞金 (県社協)

陸上交通により、親または親に代わる方が死亡した小学校・中学校に入学する遺児に対しては、勉学奨励金を、中学校を卒業する遺児に対しては、図書券を添えて激励金を支給した。

区 分	件 数	金 額	備 考
勉学奨励金	3件	60,000円	中学校入学3名
激励金	3件	100,000円	中学校卒業2名
図書カード	5件	*****	奨励金・激励金支給対象者全員 (10,000円相当)
支 給 額 合 計		160,000円	*****

7. 共催・後援等事業

社会福祉施設・団体との連携強化をはかり協働活動を促進するため、次のとおり共催、後援及び協賛を行った。

(1) 後援事業

事業名	期日	会場	実施主体及び内容
ちはら台保育園バス遠足	5月20日	草ぶえの丘	<u>ちはら台保育園</u> 園児、保護者、職員の親睦を深めることを目的に実施した。
第13回特連文化フェスティバル	12月9日	市原市市民会館	<u>市原市特別支援教育研究連盟</u> 市内の特別支援学級及び支援学校に在籍する児童生徒による学習発表会を行い、特別支援教育に対する理解を深めるとともに交流を図ることを目的に実施した。
一般公開ケース研究会	7月9日	市原市勤労会館 YOU ホール	<u>市原地区保護司会</u> 社会を明るくする運動の一環として、学校と家庭、学校と子どもをつなぐ地域とのかかわり等をテーマに、犯罪や非行防止を目的に実施した。
平成23年度青少年のつどい 市原市大会	8月21日	中央武道館他	<u>市原市青少年相談員連絡協議会</u> 次代を担う青少年が、スポーツを通じて相互の親睦と友情を深め、青少年としての自覚と誇りを高めると共に、健康な体づくりを目指し、青少年の健全育成を目的に実施した。
第28回平和園手づくりコンサート	8月28日	市原市市民会館	<u>児童養護施設 平和園</u> 日頃の練習成果を発表する場として平和園児童(音楽クラブ員)の音楽発表会を実施した。
市原市老人クラブ会員作品展	11月15日 ～ 11月17日	市原市消防局	<u>市原市老人クラブ連合会</u> 老人クラブ会員の作品を公開展示し、地域住民に老人のもつ経験と技術の周知を図り、また、趣味の活動を通じて親睦を深め高齢者の生活をより豊かなものにするを目的に実施した。
第29回市原市障がい者スポーツ大会	10月2日	八幡運動公園	<u>市原市</u> 市内の障がい者がスポーツを通じて、体力の維持増強と「ふれあいとやさしさ、潤いのある生活ができるまち」の実現を目的に実施した。
第23回親子ふれ合い大会	11月23日	八幡運動公園	<u>市原市子ども会育成会連絡協議会</u> 子ども達、保護者、家族がさまざまなゲームを通して楽しい一日を過ごすことを目的に実施した。
はくちょう保育園お遊戯会	1月21日	はくちょう保育	<u>はくちょう保育園</u>

		園	園児、保護者、職員の親睦を深めることを目的に実施した。
市原刑務所慰問	毎 月	市原刑務所	市原地区更生保護女性会 団体の目的遂行の具体的活動として市原刑務所へ毎月の誕生会の慰問を実施した。
重度障がい者も参加できる「バリアフリースポーツ」教室	毎 月	三和保健福祉センター、三和コミュニティセンター、姉崎保健福祉センター	市原市中心身障害者福祉団体連絡協議会 地域の障がい者・高齢者・子どもたちが共にスポーツを楽しみ、明るい仲間作りをし、地域と交流を持つことを目的に実施した。

(2) 協賛事業

事業名	期 日	会 場	実施主体及び内容
第 38 回市原高滝湖マラソン大会	1 月 14 日	高滝湖畔、市原市立高滝小学校	市原高滝湖マラソン大会実行委員会 市民の生涯スポーツの普及・振興を目的に誰もが気軽に仲間を誘い合い、多くの方々に参加いただき、実施した。

8. 歳末たすけあい運動協力事業

歳末たすけあい運動への協力として、福祉バザーを7支部で、歳末たすけあい募金を4支部で実施した。

福祉バザー

支部名	実施日	会 場	売 上 金	寄 付 金 等	合 計
姉 崎	11 月 13 日	姉崎公民館	566,305 円	8,175 円	574,480 円
辰巳台	11 月 28 日	辰巳公民館	255,030 円	18,323 円	273,353 円
市 津	10 月 23 日	市津公民館	317,900 円	203,763 円	521,663 円
三 和	11 月 6 日	三和コミュニティセンター	324,385 円	57,442 円	381,827 円
南 総	10 月 16 日	南総公民館	624,000 円	86,300 円	710,300 円
有 秋	11 月 6 日	有秋公民館	317,530 円	0 円	317,530 円
ちはら台	11 月 6 日	ちはら台コミュニティセンター	85,920 円	3,867 円	89,787 円
合 計			2,491,070 円	377,870 円	2,868,940 円

歳末たすけあい募金

支部名	募 金 額
五 井	1,030,635 円
市 原	1,189,405 円
加 茂	164,500 円
国分寺台	455,950 円
合 計	2,840,490 円

福祉バザー・歳末たすけあい募金	
総 額	: 5,709,430 円

9. 広報事業

社会福祉への意識の高揚と社協の活動・事業への理解、認識の向上を目的に広報活動を行った。

(1) 機関紙「いちほら社協だより」の発行

98, 350部を年5回印刷し、新聞折込みにより市内各世帯に配布した。

号数	196号	197号	198号	199号	200号
発行日	5月5日	7月5日	9月5日	11月5日	1月5日
頁数	2頁	2頁	2頁	2頁	4頁

(2) 情報誌「iほっと通信」の発行

3, 900部を月1回発行し、登録ボランティア、関係機関、一般市民に配布した。

※臨時号については、HPのみ公開

号数	1号	2号	3号	4号	5号	6号	臨時号
発行日	4月15日	5月15日	6月15日	7月15日	8月15日	9月15日	9月15日
頁数	8頁	8頁	8頁	8頁	8頁	8頁	11頁

号数	7号	8号	9号	10号	11号	12号
発行日	10月15日	11月15日	12月15日	1月15日	2月15日	3月15日
頁数	8頁	8頁	8頁	8頁	8頁	8頁

(3) ホームページの運営

平成24年3月にホームページのリニューアルを行い、最新の情報を掲載し、より見やすく、市民の皆様役に立つ福祉情報を発信するホームページを開設し、市民への情報提供の迅速化を図った。

市原市社会福祉協議会ホームページ：<http://www.ichihara-shakyo.or.jp>

10. 在宅福祉推進事業

(1) ホームケアサービス事業

市民の参加と協力によって、在宅の高齢者や心身障がい者及び母子・父子家庭等で家事援助等の福祉サービスを必要としている市民を対象に有償の在宅福祉サービスを提供して、支えあい・助け合いによる地域ぐるみ福祉の増進を図った。

- ・利用会員登録者 83名（平成24年3月31日現在）
- ・協力会員登録者 46名（ ” ）
- ・活動状況

月	利用者数(名)			活動協力会員数(名)			活動日数(日)			活動時間数(時間)		
	H23度	H22度	増減	H23度	H22度	増減	H23度	H22度	増減	H23度	H22度	増減
4	6	9	▲ 3	6	7	▲ 1	26	31	▲ 5	56	55	1
5	6	10	▲ 4	6	8	▲ 2	26	33	▲ 7	53	65	▲ 12
6	5	10	▲ 5	5	8	▲ 3	23	40	▲ 17	52	76	▲ 24
7	5	10	▲ 5	5	8	▲ 3	14	36	▲ 22	29	67	▲ 38
8	5	10	▲ 5	5	8	▲ 3	22	39	▲ 17	51	72	▲ 21
9	5	9	▲ 4	5	7	▲ 2	21	35	▲ 14	47	62	▲ 15
10	4	8	▲ 4	4	8	▲ 4	11	35	▲ 24	27	60	▲ 33
11	2	10	▲ 8	2	8	▲ 6	12	43	▲ 31	32	77	▲ 45
12	3	9	▲ 6	3	8	▲ 5	12	38	▲ 26	32	69	▲ 37
1	3	9	▲ 6	3	8	▲ 5	11	36	▲ 25	28	62	▲ 34
2	3	7	▲ 4	3	6	▲ 3	6	29	▲ 23	13	47	▲ 34
3	3	8	▲ 5	3	10	▲ 7	8	31	▲ 23	22	63	▲ 41
計	50	109	▲ 59	50	94	▲ 44	192	426	▲ 234	442	775	▲ 333
月平均	4	9	▲ 5	4	8	▲ 4	16	36	▲ 20	37	65	▲ 28

(2) 訪問介護・介護予防訪問介護事業（介護保険事業）

介護保険で要介護若しくは要支援と認定された方に対し、ケアプランに基づき利用者が居宅において自立した生活を営むことができるよう非常勤ヘルパーを派遣した。

・活動状況

月	利用者数(名)			活動回数(回)			活動時間数(時間)		
	H23度	H22度	比較	H23度	H22度	比較	H23度	H22度	比較
4	56	72	▲ 16	473	544	▲ 71	581	720	▲ 139
5	58	72	▲ 14	459	491	▲ 32	576	648	▲ 72
6	60	71	▲ 11	513	571	▲ 58	629	741	▲ 112
7	59	70	▲ 11	475	522	▲ 47	584	677	▲ 93
8	57	65	▲ 8	485	514	▲ 29	617	677	▲ 60
9	55	65	▲ 10	432	485	▲ 53	547	626	▲ 79
10	51	65	▲ 14	391	487	▲ 96	505	625	▲ 120
11	49	64	▲ 15	378	539	▲ 161	485	625	▲ 140
12	44	59	▲ 15	325	441	▲ 116	412	572	▲ 160
1	41	59	▲ 18	298	418	▲ 120	380	544	▲ 164
2	43	61	▲ 18	328	433	▲ 105	422	541	▲ 119
3	43	59	▲ 16	365	492	▲ 127	452	614	▲ 162
計	616	782	▲ 166	4,449	5,937	▲ 1,488	6,190	7,609	▲ 1,419
月平均	51	65	▲ 14	371	495	▲ 124	516	634	▲ 118

(3) 生活管理指導員派遣事業（市受託事業）

介護保険に該当しない高齢者に対し、生活管理指導員（非常勤ヘルパー）を派遣し日常生活の支援・指導や関係機関との連絡調整を行った。

・活動状況

月	利用者数(名)			活動回数(回)			活動時間数(時間)		
	H23度	H22度	比較	H23度	H22度	比較	H23度	H22度	比較
4	37	44	▲ 7	142	179	▲ 37	181	224	▲ 43
5	35	43	▲ 8	119	147	▲ 28	154	185	▲ 31
6	34	44	▲ 10	151	190	▲ 39	195	237	▲ 42
7	34	43	▲ 9	135	179	▲ 44	174	228	▲ 54
8	35	41	▲ 6	145	161	▲ 16	185	202	▲ 17
9	34	42	▲ 8	140	172	▲ 32	180	217	▲ 37
10	34	41	▲ 7	133	157	▲ 24	169	198	▲ 29
11	33	40	▲ 7	139	153	▲ 14	177	195	▲ 18
12	33	38	▲ 5	134	145	▲ 11	174	186	▲ 12
1	33	38	▲ 5	124	145	▲ 21	159	184	▲ 25
2	32	39	▲ 7	132	146	▲ 14	168	185	▲ 17
3	32	38	▲ 6	121	176	▲ 55	170	185	▲ 15
計	406	491	▲ 85	1,615	1,950	▲ 335	2,086	2,426	▲ 340
月平均	34	41	▲ 7	135	163	▲ 28	174	202	▲ 28

(4) 居宅介護支援事業（介護保険事業）

介護保険で要介護と認定された高齢者等に対し、サービス提供事業者、介護保険施設、関係行政機関等と連携を図りながらケアプランを作成し、自立した生活を支援した。

・ケアプラン作成状況

年度\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	月平均
H23度利用者	88	93	97	97	94	91	88	85	88	86	85	86	1,078	90
H22度利用者	83	83	81	83	86	85	92	89	91	93	87	89	1,042	87
増 減	5	10	16	14	8	6	▲4	▲4	▲3	▲7	▲2	▲3	36	3

(5) 介護予防給付ケアマネジメント業務（受託事業）

市原市内の地域包括支援センターから委託を受け、介護保険で要支援と認定された高齢者等に対し、サービス提供事業者、介護保険施設、関係行政機関等と連携を図りながらケアプランを作成し、自立した生活を支援した。

・ケアプラン作成状況

年度\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	月平均
H23度利用者	21	23	22	22	22	19	18	20	22	20	19	19	247	21
H22度利用者	22	22	21	20	20	20	20	18	19	19	19	17	237	20
増 減	▲1	1	1	2	2	▲1	▲2	2	3	1	0	2	10	1

(6) 要介護認定調査業務（受託業務）

市原市及び他市町村からの委託を受け、介護保険要介護・要支援認定に係る調査業務を行った。

・認定調査状況

年度\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延調査数	月平均
H23度調査数	0	0	2	3	4	5	3	3	2	3	2	3	30	2.5
H22度調査数	0	0	0	3	3	2	5	2	1	4	2	4	26	2.2
増 減	0	0	2	0	1	3	▲2	1	1	▲1	0	▲1	4	0.3

(7) ふれあいサロン事業 [いきいきサロン]

高齢者等に対して、地域住民やボランティアの参画を得て、ふれあいの場、仲間づくりの場及び健康増進の場を提供し、地域の中で誰もが、生き生きと安心して、閉じこもりのない生活が送れるよう地域における福祉コミュニティづくりを推進するために実施した。

①辰巳台支部

・辰巳公民館において、会食サービス（同公民館でボランティアが調理）を月1～2回実施した。

（年15回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	56	68	57	45	46	58	59	39	71	51	51	57	658	616	42

・配食サービス（ケアハウス辰巳彩風苑で調理）として、ボランティアが対象者宅へ月2回配達した。

（年24回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384	384	0

・辰巳集会所において、おしゃべり会（茶話会）を月1回実施した。（年12回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	21	17	22	25	18	24	26	22	23	24	25	42	289	262	27

・ウッドランド集会所において、おしゃべり会（茶話会）を月1回実施した。（年12回） H23度より実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	10	10	9	8	8	11	10	9	10	9	11	15	120	—	—

②加茂支部

・南部老人福祉センターにおいて、会食サービス（軽費老人ホーム溪泉荘で調理）を月1～2回実施した。
（年15回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	休	35	55	34	休	32	50	51	27	31	57	29	401	436	△ 35

③姉崎支部

・姉崎公民館において、会食サービス（同公民館でボランティアが調理）を月1回実施した。（年11回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	／	56	55	53	50	51	48	53	49	49	52	52	568	578	△ 10

・姉崎保健福祉センターにおいて、茶話会を月1回実施した。（年11回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	／	28	34	37	19	36	34	15	33	34	38	29	337	424	△ 87

④有秋支部

・有秋公民館において、会食サービス（身体障害者療護施設太陽の丘ホームで調理）を月1回実施した。
（年11回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	／	19	24	23	26	19	24	25	21	22	19	19	241	245	△ 4

・有秋公民館において、茶話会を月1回実施した。（年10回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	／	30	35	23	／	28	38	33	33	33	34	35	322	152	170

⑤市原支部

・八幡集会所において、茶話会を月1回実施した。（年11回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	／	26	23	23	23	20	21	17	22	20	22	20	237	255	△ 18

・郡本会館において、茶話会を月1回実施した。（年11回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	／	20	16	17	14	20	12	15	18	18	15	24	189	159	30

・若宮団地連合自治会館において、茶話会を月2回実施した。（年20回） H23度より実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	144	67	66	62	／	59	60	61	33	59	54	32	697	—	—

⑥五井支部

・五井公民館において、会食サービス（同公民館でボランティアが調理）を月1回実施した。（年10回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	25	24	26	25	34	38	43	45	43	41			344	242	102

⑦三和支部

・光風台自治会館において、会食サービス（特別養護老人ホームゆうしゅう園で調理）を月2回実施した。（年24回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	48	45	49	49	51	51	47	48	45	47	48	48	576	531	45

・配食サービス（特別養護老人ホームあじさい園で調理）として、ボランティアが対象宅へ月2回配達した。（年24回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	20	19	19	19	15	17	15	18	20	24	26	24	236	248	▲ 12

・分目公民館において、茶話会を実施した。（年3回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者				10				14				14	38	45	△ 7

・土宇公民館において、茶話会を実施した。（年3回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者				20				21				18	59	54	5

・百合ヶ丘公民館において、茶話会を実施した。（年3回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者			14				15				23		52	37	15

・新堀公民館において、茶話会を実施した。（年1回） H23度より実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者												41	41	—	—

⑧南総支部

・南総公民館において、会食サービス（同公民館で給食サービス事業実行委員会が調理）を月1回実施した。（年10回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者		35	31	33		33	35	31	32	26	29	30	315	276	39

・小勝山自治会館において、茶話会を実施した。（年4回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	84			30					105			36	255	90	165

・吉野台自治会館において、茶話会を実施した。（年4回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者		40				29	39			40			148	90	58

・西国吉台集会所において、茶話会を実施した。（年3回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者			53					36			41		130	92	38

・戸田コミュニティセンターにおいて、茶話会を月1回数実施した。(年10回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	53	54	49	42	/	41	41	43	48	/	40	38	449	374	75

・宿滝公民館において、茶話会を奇数月に実施した。(年6回) H23度より実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	/	/	/	20	/	30	/	77	/	25	42	30	224	—	—

・介護老人保健施設クレインにおいて、茶話会を実施した。(年2回) H23度より実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	/	/	/	/	/	/	/	17	/	/	36	/	53	—	—

・原田自治会館において、茶話会を実施した。(年2回) H23度より実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	/	/	/	/	/	/	/	23	/	/	23	/	46	—	—

⑨ちはら台支部

・ちはら台コミュニティセンターにおいて、会食サービス(同センターでボランティアが調理)を月1回実施した。(年10回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	30	32	35	28	/	29	25	30	32	/	25	27	293	263	30

⑩市津支部

・潤井戸会館において、茶話会を月1回実施した。(年12回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	23	21	23	22	23	22	26	25	23	22	1	20	251	204	47

・金剛地公民館において、茶話会を隔月に実施した。(年6回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	/	19	/	10	/	/	27	32	/	33	/	25	146	137	9

⑪国分寺台支部

・国分寺公民館において、茶話会を月1回実施した。(年5回) H23度より実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	/	/	/	/	/	/	29	29	26	/	25	27	136	—	—

・国分寺台西小学校において、茶話会を実施した。(年1回) H23度より実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	/	/	/	/	/	/	20	/	/	/	/	/	20	—	—

(8) ふれあいサロン事業 [子育てサロン]

社協支部が主体となり、小域福祉ネットワーク、福祉関係団体及び市・保健師等の協力を得て、子育てに対する疑問や悩み等を解決するとともに、地域での仲間づくりの場として次のとおり実施した。

支部名	実施回数	実施場所	参加延組数(年間組数)			1回あたりの参加組数	備考
			H23度	H22度	増減		
辰巳台	年 10 回	辰巳公民館	281	288	△7	28.1 組	はいはい(乳幼児)コース
	年 10 回	辰巳公民館	262	209	53	26.2 組	るんるん(幼児)コース
	年 140 回	辰巳ふれあいセンター	1220	867	353	8.7 組	(週3日)月・水・金
姉崎	年 11 回	姉崎公民館	288	350	△62	26.1 組	
市原	年 11 回	八幡公民館	217	270	53	19.7 組	
	年 9 回	古市場会館	128	168	40	14.2 組	
	年 39 回	若宮団地集会所	430	—	430	11 組	
有秋	年 10 回	有秋公民館	241	263	△22	24.1 組	
三和	年 11 回	三和コミュニティセンター	112	104	8	8 組	
市津	年 7 回	市津公民館	91	111	△20	13 組	市津公民館と共催
ちはら台	年 10 回	ちはら台コミュニティセンター	402	362	40	40.2 組	
五井	年 10 回	五井公民館	378	298	80	37.8 組	
南総	年 11 回	南総公民館	224	378	△154	20.3 組	南総公民館と共催
国分寺台	年 10 回	国分寺公民館	307	347	△40	30.7 組	国分寺公民館と共催

(9) 寝具乾燥・消毒及びクリーニングサービス事業

おおむね 65 歳以上の寝たきり老人、独居老人、老人世帯及び重度心身障がい者を対象に、保健衛生の向上と福祉の増進を図ることを目的として、日常使用している寝具の乾燥消毒（年 1 回はクリーニング・9 月実施）を毎月 1 回実施した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延利用者数	H22度	増減
利用者	3	6	4	3	3	5	3	3	3	3	3	3	42	81	△ 39

(10) ふれあいレクリエーション事業

(※市民活動センター運営委員会・市原市姉崎保健福祉センター・市原市三和保健福祉センターとの共催事業)
ボランティア活動の場を提供し、活動を始めるきっかけにしてみようとともに、ボランティア自身が事業企画から運営に携わることで主体的に行動できる、青少年ボランティアの育成、また、障がいの有無に関わらず、様々な立場の人が交流することを通じて、ノーマライゼーションの浸透を図ることを目的に実施した。

期 日	11月12日(土)
場 所	市原市農業センター
参加者	82名 【障がい児(者)15名・家族11名・ボランティア31名・スタッフ25名】
内 容	野外でのレクリエーションなど

(11) いちはらファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）

仕事と育児が両立できる環境を整えるため、市民の参加と協力による相互扶助の組織として、いはらファミリー・サポート・センターを設置し、事業を実施した。（平成 18 年 11 月から事業開始）

- ・利用会員登録者 264名（平成 24 年 3 月 31 日現在）
- ・協力会員登録者 87名（ ” ” ）
- ・活動状況

活動内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	H23度	H22度	増減
保育所・幼稚園の登園前の預り	30	20	32	26	27	8	10	10	2	4	10	8	187	334	▲ 147
保育所・幼稚園の送り	30	23	35	27	27	26	19	16	3	22	29	17	274	369	▲ 95
保育所・幼稚園の迎え	27	35	34	33	16	21	32	44	43	51	46	34	416	336	80
保育所・幼稚園の帰宅後の預り	13	13	10	8	1	11	9	6	8	17	4	2	102	173	▲ 71
学童の放課後の預り	8	6	10	7	1	5	8	7	8	4	5	7	76	230	▲ 154
放課後児童クラブの迎え	4	0	0	0	0	0	1	2	6	2	4	11	30	85	▲ 55
放課後児童クラブの終了後の預り	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	4	10	90	▲ 80
子供の病気時の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲ 1
子供の習い事等の場合の援助	16	13	23	18	25	16	19	16	14	12	9	16	197	333	▲ 136
保育所・学校等休み時の援助	2	0	0	6	22	3	2	0	0	0	0	0	35	31	4
保育所等入所前の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	2	0	0	0	0	2	0	2	6	0	5	6	23	30	▲ 7
保護者等の求職活動中の援助	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4	1	3
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	20	▲ 18
保護者等の外出の場合の援助	4	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	3	11	9	2
保護者等の病気、その他休の場合の援助	0	0	0	0	6	7	8	5	5	7	5	3	46	1	45
その他	0	0	0	2	5	4	0	1	0	1	0	0	13	0	13
小学校登校前の預り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	93	▲ 93
合計	139	112	144	127	130	105	109	110	98	121	120	111	1,426	2,136	▲ 710

(12) 福祉カー貸出受託事業（市受託事業）

心身障がい者（児）、高齢者等の社会参加の促進と福祉の向上を図るため、障がい者、高齢者等及びその家族並びに社会福祉施設等に対し、リフト付きワゴン車の貸出しを実施した。

①利用件数

項目	月	利用状況	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	H23度	H22度	増減
			心身障害者（児）及びその家族	件数	4	2	1	1	3	0	2	0	1	0	0	0	14
	日数	11	5	4	2	10	0	7	0	5	0	0	0	44	47	▲ 3	
高齢者及びその家族	件数	4	2	1	1	1	2	4	2	1	2	4	3	27	10	17	
	日数	7	6	1	2	3	3	6	3	5	2	6	3	47	23	24	
社会福祉団体及び社会福祉施設	件数	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	15	▲ 11	
	日数	0	1	2	0	0	0	2	0	2	0	0	0	7	55	▲ 48	
社会福祉ボランティア	件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	
	日数	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	5	▲ 1	
その他、市長が特に必要と認める者	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲ 1	
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲ 1	
合計	件数	8	5	3	2	4	2	7	3	3	2	4	3	46	47	▲ 1	
	日数	18	12	7	4	13	3	15	7	12	2	6	3	102	131	▲ 29	

②利用内容

内 容	利用状況	旅行等	買物等	通院等	行事等	その他	合 計
心身障がい者（児）及びその家族	件数	1	0	2	6	5	14
	日数	4	0	3	23	14	44
高齢者及びその家族	件数	1	0	15	1	10	27
	日数	3	0	19	5	20	47
社会福祉団体及び社会福祉施設	件数	0	0	0	1	2	3
	日数	0	0	0	2	3	5
社会福祉ボランティア	件数	0	0	0	2	0	2
	日数	0	0	0	6	0	6
その他、市長が特に必要と認める者	件数	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0
合 計	件数	2	0	17	10	17	46
	日数	7	0	22	36	37	102

(13) 送迎ボランティアサービス事業

既存の交通手段での移動が困難な高齢者及び障がい者（児）等の社会参加の促進と福祉の向上を図るため、地域住民の参加と協力による相互扶助活動として、送迎ボランティアサービス事業を実施した。

① 実施状況

- ・利用者 187 世帯 211 名（平成 24 年 3 月 31 日現在登録者）
- ・協力ボランティア 58 名（ ）
- ・利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	H23度計	H22度	増減
延利用件数	62	67	80	75	67	70	75	73	68	61	69	79	846	808	38
目的別利用件数	福祉施設利用	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
	公共機関利用	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	1	9	10	△1
	行事への参加	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	8	13	△5
	通院	60	65	74	72	62	65	67	63	64	61	67	795	751	44
その他	2	2	4	3	2	3	5	7	3	0	1	1	33	34	△1

②送迎ボランティア研修会

送迎ボランティアサービス事業を行うにあたり、協力者の活動をよりスムーズに行えるよう資質向上を目指す事を目的として実施した。

期 日	7月2日（土）	
場 所	市原市市民活動センター 会議室	
参 加 者	送迎ボランティアサービス事業協力会員 21名	
内 容	研修会の部	「認知症サポーター養成講座」 講師：市原市社会福祉協議会 ケアマネージャー 松崎 眞砂子
	交流の部	交流会及び情報交換

(14) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

高齢者や障がい者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うことにより、地域での自立した生活を送ることを支援するために、日常生活自立支援事業を実施した。

月	相談件数				合計	訪問調査（件）		利用状況	
	高齢者	知的障がい者	身体障がい者	精神障がい者		実人数	延べ回数	利用者数	利用回数
4	1	0	0	0	1	5	5	5	7
5	2	1	0	0	3	1	1	7	10
6	4	0	0	0	4	8	12	7	10
7	1	1	0	0	2	3	3	8	12
8	1	0	0	0	1	4	5	8	12
9	1	0	0	0	1	5	7	9	12
10	2	0	0	0	2	3	3	9	12
11	1	0	0	1	2	4	5	9	12
12	0	0	0	0	0	2	3	9	12
1	0	0	0	0	0	1	1	8	11
2	1	0	0	0	1	2	2	8	11
3	2	0	0	0	2	4	4	9	10
H23度計	16	2	0	1	19	42	51	96	131
H22度	8	0	8	1	17	18	33	64	106
増 減	8	2	△ 8	0	2	24	18	32	25

11. 地域福祉活動推進事業

安心して快適に暮らせる「ふれあいと支えあいのある心豊かな福祉社会」を実現していくために、住民参加により地域の福祉需要にきめ細かく対応することのできる小域福祉圏の組織づくりを進めるとともに、地域の実情に即した活動を推進した。

(1) 支部における地域福祉活動

「住民相互の支え合い助け合いづくり」を目指す上でそれぞれの地域特性を生かし、住民ニーズに基づく地域の実情に応じた活動を展開した。

[活動状況]

支部名	組織体制	事業実績		
		事業の名称	回数	事業の内容
辰巳台	役員会 委員会 専門部会	福祉バザー	1回	歳末たすけあい運動への協力
		ふれあい・いきいきサロン		高齢者を対象に実施
		・辰巳公民館	15回	年15回の会食サービス
		・辰巳集会所	12回	年12回の茶話会（おしゃべり会）
		・ウッドランド集会所	12回	年12回の茶話会（おしゃべり会）
		配食サービス	24回	高齢者を対象に実施 月2回の配食サービス
		地域福祉関係者研修会	1回	地域の諸団体と共催で実施
広報誌の発行	3回	機関紙「コスモス」の発行		

		ふれあい・子育てサロン ・辰巳公民館（乳幼児コース） ・辰巳公民館（幼児コース） ・辰巳公民館（ふれ愛フェスタ） ・辰巳ふれあいセンター	10回 10回 1回 140回	就学前の子を持つ保護者を対象に実施	
		役員研修会	1回	支部役員、関係諸団体等との合同研修会	
		日常生活支援事業（いちほら支え合い・助け合い活動）	通年	72歳以上の高齢者世帯を対象にした見守り活動	
		相談支援事業（いちほら相談支援事業）	通年	辰巳台公民館、辰巳ふれあいセンターでのサロン併設型よろず相談の開催	
		小城福祉ネットワーク連絡会議	4回	支部事業、ネットワーク事業の推進について	
加茂	部会	歳末たすけあい募金	1回	歳末たすけあい運動への協力	
		ふれあい・いきいきサロン ・南部老人福祉センター	15回	高齢者を対象に実施 月1～2回の会食サービス	
		役員研修会	1回	支部役員研修会	
市津 (市東) (湿津)	部会	福祉バザー	1回	歳末たすけあい運動への協力	
		ふれあい・いきいきサロン ・潤井戸会館 ・金剛地公民館	12回 6回	高齢者を対象に実施 月1回の茶話会 隔月1回の茶話会	
		友愛訪問	2回	寝たきり高齢者、一人暮らし高齢者の訪問	
		役員研修会	1回	支部役員研修会	
		ふれあい・子育てサロン ・市津公民館	7回	就学前の子を持つ保護者を対象に実施（市津公民館との共催）	
		日常生活支援事業（いちほら支え合い・助け合い活動）	通年	市津地区における地域福祉推進におけるニーズ・課題把握	
市原	部会	歳末たすけあい募金	1回	歳末たすけあい運動への協力	
		ふれあい・いきいきサロン ・八幡集会所 ・郡本会館 ・若宮連合連合自治会館	11回 11回 20回	高齢者を対象に実施 月1回の茶話会 月1回の茶話会 月2回の茶話会	
		広報紙の発行	2回	機関紙の発行	

		ふれあい・子育てサロン ・八幡公民館 ・古市場会館 ・若宮団地集会所	11回 9回 39回	就学前の子を持つ保護者を対象 に実施
		役員研修会	2回	支部役員研修会
		日常生活支援事業（いちほら支え 合い・助け合い活動）	通年	71歳以上の高齢者見守り活動、 さりげない見守り活動 ・友愛訪問 ・訪問カードのポスティング
姉 崎	委員会	福祉バザー	1回	歳末たすけあい運動への協力
	専門部会	ふれあい・いきいきサロン		高齢者を対象に実施
	・会食部会	・姉崎公民館	11回	月1回の会食サービス
	・茶話会部会	・姉崎保健福祉センター	11回	月1回の茶話会
	・子育てサロン部会	広報紙の発行	2回	機関紙「そよ風」の発行
	・広報部会 ・広報編集部会	ふれあい・子育てサロン ・姉崎公民館	11回	就学前の子を持つ保護者を対象 に実施
		役員研修会	1回	支部役員研修会
三 和	部 会	福祉バザー	1回	歳末たすけあい運動への協力
	・ボランティア部会	ふれあい・いきいきサロン		高齢者を対象に実施
	・子育て部会	・光風台自治会館	24回	月2回の会食サービス
	・食事サービス部会	・分目公民館	3回	年3回の茶話会
		・土宇公民館	3回	年3回の茶話会
		・百合ヶ丘公民館	3回	年3回の茶話会
		・新堀公民館	1回	年3回の茶話会
		配食サービス	24回	高齢者を対象に実施 月2回の配食サービス
		福祉講演会	1回	地区住民を対象とした福祉講演 会
		ふれあい・子育てサロン ・三和コミュニティセンター	11回	就学前の子を持つ保護者を対象 に実施
	役員研修会	1回	支部役員研修会	
	小域福祉ネットワーク連絡会議	3回	各ネットワーク進捗状況把握、ネ ットワーク共通の取組について	
南 総	部 会	福祉バザー	1回	歳末たすけあい運動への協力

	<ul style="list-style-type: none"> 給食サービス実行委員会 広報委員会 子育て支援委員会 	ふれあい・いきいきサロン		高齢者を対象に実施
		・南総公民館	10回	月1回の会食サービス
		・小勝山自治会館	4回	年4回の茶話会
		・吉野台自治会館	4回	年4回の茶話会
		・西国吉台集会所	3回	年3回の茶話会
・戸田コミュニティセンター	10回	月1回の茶話会		
・宿滝公民館	6回	奇数月1回の茶話会		
・介護老人保健施設クレイン	2回	年3回の茶話会		
・原田自治会館	2回	年3回の茶話会		
		ふれあい・子育てサロン		就学前の子を持つ保護者を対象
		・南総公民館	11回	に実施（南総公民館との共催）
		広報紙の発行	2回	機関紙「ふれあい」の発行
		役員研修会	1回	支部役員研修会
		小域福祉ネットワーク連絡会議	2回	各ネットワーク活動状況把握について
五井	<ul style="list-style-type: none"> 部会 子育て支援部会 ふれあいサロン部会 シニア部会 広報部会 	歳末たすけあい募金	1回	歳末たすけあい運動への協力
		ふれあい・いきいきサロン		高齢者を対象に実施
		・五井公民館	10回	月1回の会食サービス
		ふれあい・子育てサロン		就学前の子を持つ保護者を対象
		・五井公民館	10回	に実施
		介護予防教室	2回	介護予防についての知識の習得
		広報紙の発行	2回	機関紙「つくし」の発行
役員研修会	1回	支部役員研修会		
有秋	<ul style="list-style-type: none"> 会食会部会 子育て会部会 茶話会部会 広報部会 	福祉バザー	1回	歳末たすけあい運動への協力
		ふれあい・いきいきサロン		高齢者を対象に実施
		・有秋公民館	11回	月1回の会食サービス
		・有秋公民館	10回	月1回の茶話会
		ふれあい・子育てサロン		就学前の子を持つ保護者を対象
		・有秋公民館	10回	に実施
		広報紙の発行	2回	機関紙「あおぞら」の発行
役員研修会	1回	支部役員研修会		
ちはら台	委員会	福祉バザー	1回	歳末たすけあい運動への協力
		ふれあい・いきいきサロン		高齢者を対象に実施
		・ちはら台コミュニティセンター	10回	月1回の会食サービス
		介護予防教室	1回	介護予防についての知識と技術の習得
		ふれあい・子育てサロン		就学前の子を持つ保護者を対象
		・ちはら台コミュニティセンター	10回	に実施

		広報紙の発行	2回	機関紙「ハートネットかずさのみち」の発行
		役員研修会	1回	支部役員研修会
		小域福祉ネットワーク連絡会議	4回	各ネットワーク活動状況把握、ネットワーク共通の取組について
国分寺台	事業推進委員会	歳末たすけあい募金	1回	歳末たすけあい運動への協力
		ふれあい・いきいきサロン		高齢者を対象に実施
		・国分寺公民館	5回	年5回の茶話会
		・国分寺台西小学校	1回	年1回の茶話会
		ふれあい・子育てサロン	10回	就学前の子を持つ保護者を対象に実施（国分寺公民会と共催）

(2) 小域福祉ネットワーク設置・運営

「市原市地域福祉計画」及び「市原市地域福祉活動計画」に基づき、日常生活圏としての小学校区（中学校区でも可）において、地域福祉の具体的な取り組みを話し合い、活動する場として社協支部が中心となって、行政との協働により、小域福祉ネットワーク設置を推進した。

(小域福祉ネットワーク一覧表)

地区名	校区名	ネットワーク名	設置年月日	備考
姉崎	姉崎小学校区	姉崎小学校区小域福祉ネットワーク	平成19年2月21日	
	明神小学校区	明神小学校区小域福祉ネットワーク	平成21年4月25日	
	青葉台小学校区	青葉台小学校区小域福祉ネットワーク	平成22年8月1日	
五井	白金小学校区	白金小学校区スマイルネットワーク	平成24年3月24日	H23新設
市原	若宮小学校区	若宮小学校区まんまるネットワーク	平成22年5月22日	
	石塚小学校区	石塚小学校区小域福祉ネットワーク	平成24年3月25日	H23新設
辰巳台	辰巳台中学校区	辰巳福祉ネットワーク	昭和63年6月26日	
三和	市西小学校区	市西小学校区小域福祉ネットワーク	平成20年8月2日	
	海上小学校区	海上小学校区小域福祉ネットワーク	平成20年8月2日	
	養老小学校区	養老小学校区小域福祉ネットワーク	平成20年8月2日	
	光風台小学校区	光風台小学校区小域福祉ネットワーク	平成20年8月2日	
南総	牛久小学校区	牛久小学校区小域福祉ネットワーク	平成19年1月26日	
	内田小学校区	内田小学校区小域福祉ネットワーク	平成20年1月22日	
	寺谷小学校区	寺谷小学校区小域福祉ネットワーク	平成20年2月21日	
	平三小学校区	平三小学校区小域福祉ネットワーク	平成20年6月20日	
	鶴舞小学校区	鶴舞地区小域福祉ネットワーク	平成20年7月8日	
	戸田小学校区	戸田小学校区小域福祉ネットワーク	平成21年2月28日	
有秋	有秋南小学校区	有秋南小学校区安心安全ネットワーク	平成24年1月23日	H23新設
	有秋西小学校区	有秋西小学校区小域福祉ネットワーク	平成24年3月14日	H23新設

	有秋東小学校区	有秋東小学校区福祉ネットワーク	平成 24 年 3 月 21 日	H23 新設
ちはら台	水の江小学校区	ちはら台水の江小学校区福祉ネットワーク	平成 18 年 7 月 15 日	
	清水谷小学校区	ちはら台清水谷小学校区福祉ネットワーク	平成 20 年 12 月 1 日	
	牧園小学校区	ちはら台牧園小学校区福祉ネットワーク	平成 22 年 11 月 1 日	
	ちはら台桜小学校区	ちはら台桜小学校区福祉ネットワーク	平成 24 年 3 月 30 日	H23 新設
国分寺台	国分寺台西小学校区	国分寺台西小学校区ふれあいネットワーク	平成 19 年 2 月 24 日	
	国分寺台小学校区	国分寺台小学校区ふれんどネットワーク	平成 22 年 2 月 19 日	
合 計		26 団体 (28 小学校区)		

※設置準備校区…市津／市東第二小学校区

(3) いちはら小域福祉ネットワーク連絡会議

小域福祉ネットワーク間の連携体制の構築を図るとともに、併せて市全域の地域福祉推進の在り方について検討・協議することを目的として次のとおり小域福祉ネットワーク連絡会議を開催した。

項 目	期 日	議 題
第 1 回いはら小域福祉ネットワーク連絡会議 (32 名出席)	6 月 10 日	1) 第 2 期市原市地域福祉計画について 2) 第 4 次市原市地域福祉活動計画 (地区社協化計画) について 3) 市原市社会福祉協議会評議員の選出について 4) 意見交換

(4) 支部・小域福祉ネットワーク合同研修会

地域福祉活動を実践する支部及び小域福祉ネットワークの代表者が一堂に会し、「地域住民の日常生活を支える視点に立った活動の展開」を目指す上で、先進活動事例を参考に地域に求められている役割やあり方を学ぶことで、「市原市地域福祉計画」及び「市原市地域福祉活動計画」の具現化を図ることを目的として次のとおり合同研修会を開催した。

項 目	期 日	議 題
支部・小域福祉ネットワーク合同研修会 (27 名出席)	1 月 13 日	・佐倉市ユーカーリが丘地区社会福祉協議会視察 「ユーカーリが丘地区社会福祉協議会の事業概要及び推進体制について」の説明及び意見交換

12. 市民活動センター運営事業

(1) ボランティア登録数

①ボランティアグループ

年度	登録団体数	登録者数
H23 度	178	3,721
H22 度	170	3,576
増 減	8	145

②個人ボランティア

年度	登録者数
H23 度	285
H22 度	277
増 減	8

(2) 相談の実績

☆相談受付件数 412件

相 談 内 容	H23 度件数	H22 度	増減
活動希望、活動中の問題に関すること	114	124	△10
派遣依頼に関すること	195	189	6
その他	103	85	18
合 計	412	398	14

(3) 活動の実績

ボランティアグループ			
	H23 度	H22 度	増減
活動回数	11,408	11,593	△185
延参加人数	66,814	78,778	△11,964

個人ボランティア			
	H23 度	H22 度	増減
延参加人数	7,237	6,807	430

依頼に対する活動状況			
	H23 度	H22 度	増減
件 数	159	164	△5
延参加人数	973	973	0

(4) 市民活動専門講座

①傾聴ボランティア養成講座

相手の心に寄り添って話しを聴くことの大切さや、心と耳を傾けて話を聴くために必要な知識と技術を学び、それを活かし活動できる傾聴ボランティアの養成を図ることを目的として実施した。

期 日	7月23日(土)、30日(土)、8月6日(土) [全3回]
場 所	市原市市民活動センター コミュニティルーム
参 加 者	登録ボランティア及び一般市民 延べ142名
内 容	講義及び演習 講師：臨床発達心理士・学校心理士 田邊 昭雄 氏 登録ボランティアグループ「傾聴の会 ひだまり」の紹介

(5) ボランティアアドバイザーの設置

ボランティアによるアドバイザーを設置することにより、社協本来の機能である住民参加型の事業の展開を進めるとともに、ボランティアコーディネーターの業務を担うセンター職員と登録ボランティアとの橋渡しの役割を期待し、もってボランティア活動のより一層の推進を図ることを目的として設置した。

設置状況

配 置 数	2名(活動日に交代で1名ずつ)
活動日時	週2日(月曜日…市原市市民活動センター・木曜日…市原市姉崎保健福祉センター)

	午前10時から午後4時まで
活動内容	市民からのボランティアに関する相談に応ずるとともに、登録ボランティアに対する助言を行う他、センターの運営に協力。

(6) 市民活動推進講座

よくわかるNPO初歩講座 ～NPOの基礎・立ち上げの方法について学ぶ～

NPOとは何か知りたいという方、これからNPO団体を立ち上げようと考えている方に対し、NPOについて基本を学び、立ち上げへの一助としてもらうことを目的として実施した。

期 日	9月11日(日)	
場 所	市原市市民活動センター 会議室	
参加者	27名【一般市民18名・市職員1名・職員8名】	
内 容	講義及び演習	「NPOの基礎知識・NPO法人の設立について」 講師：千葉県環境生活部県民交流・文化課 NPO法人室長 加藤 清 氏

(7) 市民活動啓発講座

東日本大震災での体験や支援活動を振り返る中で、日頃からの地域コミュニティの大切さや、地域力を高め、災害に強い福祉のまちをつくるために地域住民として何をすべきかを考えると共に、ボランティア・市民活動の役割について学び理解を深めることで、今後のボランティア・市民活動のさらなる推進に寄与することを目的として実施した。(※ボランティアリーダー養成研修会を兼ねて開催)

期 日	2月26日(日)	
場 所	市原市市民会館 大会議室	
参加者	市内NPO団体及びボランティアグループ・市民 82名	
内 容	講 演	テーマ：「被災地からの発信～東日本大震災を体験して～」 講師：新地町社会福祉協議会 新地町生活支援ボランティアセンター センター長 小泉 修平 氏
	シンポジウム	テーマ：「それぞれの地域で出来ることと、 これからのボランティア・市民活動の役割」

(8) 市民活動推進講座

～地域の総力をふりしぼって、くらしと安心を守るために「協働から総働へ」～

市原市で安心して暮らしていくために市民一人一人がどうすれば良いのか、また、地域のあらゆる社会資源が連携・協力することの意義やその手法について学び、もって市民活動の推進を図ることを目的として実施した。

期 日	3月15日(木)	
場 所	市原市市民活動センター コミュニティルーム	
参加者	一般市民22名	

内 容	講義及びグループワーク	「～地域の総力をふりしぼって、くらしと安心を守るために「協働から総働へ」～ 講師：人と組織と地球のための国際研究所 代表 川北 秀人 氏
-----	-------------	---

(9) 第23回市原市総合防災訓練

(※市原市の主催事業へ参加)

災害時に備えた平常時からの市原市との連携・協力体制の発展維持を目的として参加した。

期 日	9月3日(土)～4日(日)	
場 所	【避難所訓練】市原市立市原小学校	【中央会場訓練】市原市立牛久小学校
内 容	【避難所訓練】災害ボランティアセンター設置及び災害啓発訓練 【中央会場訓練】啓発活動	

(10) 災害対応セミナー

～災害ボランティアセンター設置・運営訓練～

市原市において災害が発生した場合に迅速に対応するため、平成22年6月に策定した「初動体制マニュアル」及び「災害ボランティアセンター運営マニュアル」に基づき、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行なうとともに、関係機関との連携強化を目的として実施した。

(※職員研修の一環として開催)

期 日	12月18日(日)	
場 所	市原市市民活動センター	
内 容	「第2次配備からの災害ボランティアセンター設置・運営訓練」 【協力団体】 市原市ボランティア連絡協議会、千葉県災害対策コーディネーター連絡会、災害救援ボランティア推進委員会SL千葉中央ネット、日本赤十字社千葉県支部、市原市役所防災課	

(11) 出前講座

市民に対する福祉教育(生涯学習)の一環として、市内の学校・各種団体・機関からの要請に応じて職員を派遣した。

派 遣 先	派遣回数
学校関係	9
公共機関等	1
福祉施設、団体等	5
合 計	15

(12) 市原市市民活動センター運営委員会

市原市市民活動センターの管理運営に関し必要な事項を協議することを目的として実施した。

期 日	内 容	
第1回 4月14日	平成23年度実施事業について	

(16名出席)	
第2回 5月11日 (13名出席)	ボランティアデビュー講座について
第3回 6月8日 (8名出席)	iほっとまつり実行委員会について ふれあいレクリエーション(案)について
第4回 7月13日 (11名出席)	iほっとまつりについて ふれあいレクリエーション実行委員について 2Fコミュニティスペースについて
第5回 8月10日 (9名出席)	iほっとまつりについて ふれあいレクリエーション実行委員について
第6回 10月12日 (10名出席)	iほっとまつりについて ふれあいレクリエーションについて 市民活動センター2階の活用について ・情報コーナーについて ・ロッカーの貸出について
第7回 12月15日 (10名出席)	iほっとまつりについて ふれあいレクリエーションについて 市民活動センターの活性化について ・情報コーナーについて ・ロッカーの貸出について ・梨の木公園駐車場駐車券交付について iほっと通信への情報提供について
第8回 2月8日 (12名出席)	シニアライフ講座について 市民活動センター利用者アンケートについて

(13) iほっとまつり

市民活動の中間支援拠点としての市民活動センターの存在を広く市民に周知することとともに、市民活動の活性化を図ることを目的として開催した。

期 日	11月3日(祝・木)	場 所	市原市市民活動センター	来場者	700名
内 容	テーマ	「知って、使って、仲間入り！」			
	市民活動団体紹介	各団体の日頃の活動等を映像・パネル展示により紹介、震災関連支援活動発表、健口(けんこう)体操			
	イベントコーナー	バルーンアート、餅つき、バザー、小物づくり(ポーチなど)、焼きそば、親子でチャレンジ(太巻き寿司体験)、おもちゃ病院、つくって遊ぼう、相談コーナー、コーヒーショップ、NPOクイズ、風船配布			

(14) ボランティア連絡協議会関係

市原市ボランティア連絡協議会の事務局として、その活動の推進を図った。

事業名	期日	会場	主な内容
総会	5/17	市原市姉崎保健福祉センター（アネッサ）	平成22年度事業報告について 平成22年度決算報告及び監査報告について 平成23年度事業計画(案)について 平成23年度予算(案)について 役員紹介 その他（会費の納入について、質疑応答）
夏休み体験教室	8/24	市原市姉崎保健福祉センター（アネッサ）	“つくってあそぼう” レトロなおもちゃからサイエンスの世界へ！ ものつくりと昔遊びを親子で体験
第23回市原市総合 防災訓練	9/3 9/4	市原市立市原小学校 市原市立牛久小学校	市原市の主催事業へ参加
健康づくり講演会	10/12	市原市市民会館	講演：「頭も脳も健康長寿！！ ～物忘れ・認知症に皆で楽しく備えよう～」 講師：千葉労災病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 安田 清 氏
iほっとまつり	11/3	市原市市民活動センター	震災関連支援活動発表、映像・パネル展示によるボランティア・市民活動団体の活動紹介
ふれあいレクリエーション	11/12	市原市農業センター	レクリエーションおよび記念バッジづくり
バス研修会	2/7	浅草「浅草寺」と「水上バスから見るスカイツリー」 「浜離宮」	V連メンバーの交流を図るとともに、バス内でお互いの活動の情報交換を実施
会報発行	年2回		「いちばらV連協だより」第17号（7月） ぼらボラWORLDの発行（2月） 広報活動
V連協運営事業			市原市V連協の運営に関すること ・役員会 ・監査 ・交流会実行委員会 ・夏休み体験教室実行委員会 ・市民活動センターまつり（iほっとまつり） 実行委員会 ・バス研修会実行委員会 ・その他打合せ

13. 敬老会事業

(1) 敬老会

高齢者の長寿を祝うことを目的に、社協各支部が実施主体となり、地域住民等による演芸など、趣向を凝らした敬老会を11支部90会場で実施した。

No.	実施日	実施地区	会 場	対象者数	参加者数	出席率	
				35,476名	9,416名	26.5%	
1	9/10(土)	五井地区	ヴェラハイツマンション集会室(ヴェラハイツ)	7名	3名	42.9%	
2	9/11(日)	五井地区	町会敷地(バームハイツ五井)	16名	12名	75.0%	
3	9/17(土)	国分寺台地区	市民会館小ホール	753名	268名	35.6%	
4	9/18(日)	姉崎地区	姉崎保健福祉センター	2,127名	504名	23.7%	
5		五井地区	千種中学校	1,451名	380名	26.2%	
6			若葉集会場(若葉住宅)	75名	50名	66.7%	
7			ダイヤパレス五井集会室(ダイヤパレス五井)	4名	3名	75.0%	
8			市原地区	市原小学校(郡本市宮 大宮 白幡台 末広 宮の前 若潮 千草 天神台 舞尻 東宿 影山 宮の下 むつみ)	320名	54名	16.9%
9		市津地区	市津公民館	1,353名	238名	17.6%	
10			市東第一小学校	1,174名	121名	10.3%	
11		三和地区	海士公民館(海士)	83名	24名	28.9%	
12			中谷原公民館(中谷原)	37名	22名	59.5%	
13			三又公民館(三又)	38名	8名	21.1%	
14			山倉公民館(山倉)	108名	35名	32.4%	
15			福増公民館(福増)	88名	41名	46.6%	
16			系久自治会館(系久)	26名	11名	42.3%	
17			新生自治会館(新生)	42名	24名	57.1%	
18			高坂自治会館(高坂)	34名	18名	52.9%	
19			光風台自治会館(光風台3丁目中)	61名	10名	16.4%	
20		南総地区	内田小学校	361名	89名	24.7%	
21		9/19(祝)	五井地区	椎の実公民館(椎の実)	65名	24名	36.9%
22				一の膳(わかば苑)	16名	9名	56.3%
23			市原地区	居酒屋むさし(能満新町)	10名	10名	100.0%
24	三和地区		有木公民館(有木)	61名	23名	37.7%	
25			新堀公民館(新堀)	106名	45名	42.5%	
26			敬老者宅(西ヶ崎)	1名	1名	100.0%	
27			大桶公民館(大桶)	63名	28名	44.4%	
28			権現堂自治会館(権現堂)	50名	13名	26.0%	
29			光風台自治会館(光風台5丁目東)	66名	18名	27.3%	
30	ケアハウス向日葵(向日葵)		39名	37名	94.9%		
31	南総地区		南総公民館(牛久)	1,305名	520名	39.8%	
32	有秋地区		姉崎保健福祉センター	1,576名	327名	20.7%	
33	9/23(祝)	三和地区	光風台自治会館(光風台4丁目南)	64名	23名	35.9%	
34	9/24(土)	南総地区	寺谷小学校	669名	193名	28.8%	
35	9/25(日)	姉崎地区	青葉台小学校	1,311名	384名	29.3%	
36		五井地区	東海小学校	1,129名	268名	23.7%	
37			Y O Uホール(君塚・白金)	759名	180名	23.7%	
38		辰巳台地区	辰巳公民館	1,459名	518名	35.5%	
39		三和地区	あじさい苑(あじさい苑)	23名	24名	104.3%	
40			武士公民館(武士)	37名	19名	51.4%	
41			土宇自治会館(土宇)	122名	46名	37.7%	
42			新巻町民会館(新巻)	32名	14名	43.8%	
43			光風台自治会館(光風台3丁目北)	41名	15名	36.6%	
44			いちまる(安須)	49名	16名	32.7%	
45		南総地区	南総公民館(平三)	283名	78名	27.6%	
46		加茂地区	鶴舞小学校	781名	175名	22.4%	
47			加茂公民館	1,816名	397名	21.9%	

No.	実施日	実施地区	会 場	対象者数	参加者数	出席率
				35,476名	9,416名	26.5%
48	10/1(土)	三和地区	川在農村共同館(川在)	54名	22名	40.7%
49	10/2(日)	五井地区	五井小学校	2,109名	331名	15.7%
50			神代公民館	36名	5名	13.9%
51			市原地区	市原公民館(市原椿森阿須波台和泉日)	334名	59名
52		八幡公民館		2,198名	508名	23.1%
53		五所小学校		729名	209名	28.7%
54		新市原会館(新市原)		85名	40名	47.1%
55		三和地区	大坪公民館(大坪)	112名	28名	25.0%
56			小野山公民館(小野山)	71名	29名	40.8%
57			松崎自治会館(松崎)	79名	30名	38.0%
58			光風台自治会館(光風台1丁目西)	42名	11名	26.2%
59		南総地区	戸田小学校	1,110名	320名	28.8%
60		ちはら台地区	ちはら台コミュニティセンター	915名	289名	31.6%
61		10/9(日)	三和地区	二日市場自治会館(二日市場)	59名	25名
62	櫃場集会所(櫃場)			16名	11名	68.8%
63	光風台自治会館(光風台3丁目南)			49名	17名	34.7%
64	10/10(祝)	三和地区	山田自治会館(山田)	102名	43名	42.2%
65	10/16(日)	三和地区	三和コミュニティセンター体育館(磯ヶ谷)	184名	48名	26.1%
66			宮原児童公園(宮原)	54名	25名	46.3%
67			浅井小向自治会館(浅井小向)	40名	27名	67.5%
68			光風台自治会館(光風台4丁目北)	66名	17名	25.8%
69	10/23(日)	五井地区	川岸公民館(川岸上仲三軒町会)	363名	95名	26.2%
70		市原地区	藤井町会会館(藤井)	102名	32名	31.4%
71			能満分区公民館(分区 緑ヶ丘 四辻 関戸 山木台 東 緑)	566名	168名	29.7%
72			門前町会館(門前 あさひヶ丘)	38名	13名	34.2%
73		三和地区	相川自治会館(相川)	23名	15名	65.2%
74			分目自治会館(分目)	50名	18名	36.0%
75			光風台自治会館(光風台5丁目西)	52名	12名	23.1%
76			百合ヶ丘町会公民館(百合ヶ丘)	28名	13名	46.4%
77		国分寺台地区	国分寺台東小学校	547名	130名	23.8%
78		10/29(土)	五井地区	川岸公民館(五井中央)	65名	19名
79	三和地区		百合ヶ丘町会公民館(光風台坂上)	23名	3名	13.0%
80	10/30(日)	市原地区	菊間コミュニティセンター	1,623名	488名	30.1%
81			山田橋公民館(山田橋)	143名	45名	31.5%
82			能満公民館(能満)	90名	25名	27.8%
83	11/3(祝)	国分寺台地区	国分寺台西小学校	886名	225名	25.4%
84	11/5(土)	五井地区	京葉小学校	805名	239名	29.7%
85	11/6(日)	市原地区	若宮小学校	1,148名	363名	31.6%
86		三和地区	光風台自治会館(光風台2町目中央)	64名	21名	32.8%
87			光風台自治会館(光風台2丁目サンビュー)	5名	5名	100.0%
88	11/13(日)	市原地区	郡本会館(郡本)	214名	35名	16.4%
89		三和地区	光風台自治会館(光風台1丁目東)	43名	13名	30.2%
90	11/20(日)	市原地区	房総十字園(竹之内)	63名	25名	39.7%

年度	対象者数	会場数	参加者数	出席率
H23年度	35,476名	90会場	9,416名	26.5%
H22年度	37,074名	65会場	9,713名	26.2%
比較増減	△1,598名	25会場	△297名	0.3%

14. 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

低所得世帯、高齢者世帯に対し、民生委員・児童委員をはじめ各関係者が指導援助を行うことにより、当該世帯の経済的自立と更生意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めることを目的として実施した。

年度	資金種類	相談件数 (件)	申請件数 (件)	貸 付	
				件数(件)	金額(円)
22	総合支援資金	331	271	266	354,023,102
	福祉費	56	20	18	18,315,850
	緊急小口資金	292	298	291	28,420,000
	教育支援資金	29	21	21	23,088,750
	不動産担保型生活資金	0	0	0	0
	臨時特例つなぎ資金	30	30	30	2,880,000
	その他	30	0	0	0
	合 計	768	640	626	426,727,702
23	総合支援資金	165	135	133	165,641,493
	福祉費	37	13	11	18,037,410
	緊急小口資金	134	156	150	15,092,000
	教育支援資金	24	13	11	16,730,920
	不動産担保型生活資金	0	0	0	0
	臨時特例つなぎ資金	19	19	19	1,810,000
	その他	38	0	0	0
	合 計	417	336	324	217,311,823
前年度比較増減		△351	△304	△302	△209,415,879

※平成23年度緊急小口資金の貸付件数150件のうち、3件500,000円は平成23年度東北地方太平洋沖地震に伴う「緊急小口資金（特例貸付）」

15. 高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業（県社協受託事業）

高齢者及び重度障がい者と同居又は同居を予定している方に対し、その専用居室等を増改築・改造するために必要な資金を融資することにより、高齢者・重度障がい者と家族の生活環境の維持を目的として実施した。

相談件数 (件)	申 請		貸 付	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
0	0	0	0	0

16. 心配ごと相談所設置事業（自主事業）

住民の生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言・指導を行い、問題解決の手助けをするために、民生委員児童委員の協力を得て、週2回（月・金の午後1時から4時まで）開設した。

（1）開設状況

項目	合計
開設日数	91日（毎週月・金）
利用者数	18人（男10名、女8名）
相談員延べ人数	165名

（2）相談・処理状況

	処理状況					相談件数
	解決	再来	民生委員	他機関	その他	
計		1	1	5		7
年金				1		1
職業・生業				1		1
住宅					1	1
家族	3					3
結婚						0
離婚				1		1
健康・保健・衛生						0
医療						0
人権・法律				1		1
財産						0
事故						0
児童福祉・母子保健						0
教育・青少年						0
心身障害者（児）福祉						0
母子福祉・父子福祉						0
老人福祉						0
苦情	2			1		3
その他						0
合計	5	1	1	10	1	18

17. 療養資金貸付事業（市受託事業）

高額療養費の支払いが困難な世帯に対し、高額療養費の支払いに必要な資金の貸付けを実施した。

貸付状況

年度	相談件数 (件)	申請		貸付	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
22	93	199	32,957,000	199	32,957,000
23	102	161	28,174,000	161	28,174,000
前年度比較増減	9	△38	△4,783,000	△38	△4,783,000

一世帯に対する貸付回数の状況

貸付世帯数															
貸付回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
世帯数	38	16	10	2	1	1	1	3	0	0	1	0	0	0	0

一件あたりの貸付額の状況

最高額： 942,000円	最低額： 2,000円	平均： 174,994円
---------------	-------------	--------------

18. 福祉資金貸付事業（自主事業）

福祉関係法律の適用を受けることができない、低所得世帯を主な対象者として、資金の貸付と必要な援助指導を与え、生活の安定と自立更生をはかった。

年度	資金種類	相談件数 (件)	申請件数 (件)	貸 付	
				件数(件)	金額(円)
22	応急生活費	142	199	199	5,551,000
	医療費	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合 計	142	199	199	5,551,000
23	応急生活費	110	196	196	5,283,400
	医療費	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	合 計	110	196	196	5,283,400
前年度比較増減		△32	△3	△3	△267,600

19. 社会福祉基金管理・運用事業

(1) 社会福祉基金管理

寄附金、社会福祉基金の運用益及び福祉バザー収益金の一部を財源として社会福祉基金の増強を図った。

① 積立金

種 別	積立預入先	金額
普通預金	千葉銀行	62,813,145円
定額預金	ゆうちょ銀行	10,000,000円
定期預金	J Aバンク	10,000,000円
定期預金	千葉興業銀行	10,000,000円
定期預金	京葉銀行	10,000,000円
定期預金	君津信用組合	10,000,000円
積 立 合 計		112,813,145円

② 債 券

種 別	銘 柄 名	金 額
公募地方債	東京都公募公債第636回	100,000,000円
公募地方債	千葉県第10回公募公債	100,000,000円
合 計		200,000,000円

(2) 助成

先駆的・開拓的な在宅福祉サービス等の活動を地域で実践しているボランティア活動の安定した運営が図れるよう活動費の助成を行った。

実 施 事 業 名	助成団体数	積 立 金 額
(ア)家事援助サービス	0	0円
(イ)食事援助サービス	4団体	600,000円
(ウ)障がい者自立生活援助活動	0	0円
(エ)福祉啓発及び地域づくり活動	1団体	40,000円
(オ)施設の社会化運動	0	0円
(カ)ホームヘルパー講習会受講費用	0	0円
(キ)老人大学校受講費用	0	0円
(ク)要綱等で別に定める事業	0	0円
(ケ)その他のサービス供給事業	0	0円
合 計	5団体	640,000円

20. 指定管理施設管理経営事業

指定管理者として、老人福祉センター（2館）、姉崎保健福祉センター、三和保健福祉センターをそれぞれ運営した。

施 設 名	指 定 管 理 期 間
老人福祉センター（2館） 姉崎保健福祉センター	平成23年4月1日～平成28年3月31日
三和保健福祉センター	平成21年4月1日～平成26年3月31日

(1) 老人福祉センター管理経営事業

高齢者に対し、各種の相談に応じるとともに健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することを目的として、嘱託医による健康相談や血圧測定、市原警察署による交通安全指導の実施、その他教養講座を次のとおり開催した。

事 業 名		期 日
健康相談・血圧測定(嘱託医：横山医師)		毎月第3火曜日
各種講座	大正琴	第2・第4水曜日
	書道	第1・第3金曜日
	生け花	第2・第4木曜日
	アートフラワー	第1木曜日
	絵てがみ	第1月曜日
	囲碁会	毎週火曜日
	ゲートボール	毎日（1団体）

①月別利用状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
老人クラブ	団体数	6	10	13	10	11	10	13	9	9	11	12	9	123
	人数	279	257	257	204	198	197	232	182	156	287	223	192	2,664
一般団体	団体数	8	14	12	15	11	12	12	12	14	13	14	16	153
	人数	185	240	222	264	222	210	223	243	242	221	216	258	2,746
団体合計	団体数	14	24	25	25	22	22	25	21	23	24	26	25	276
	人数	464	497	479	468	420	407	455	425	398	508	439	450	5,410
個人人数		2,464	2,574	2,864	2,517	2,761	2,504	2,735	2,676	2,451	2,382	2,557	2,700	31,185
総合計		2,928	3,071	3,343	2,985	3,181	2,911	3,190	3,101	2,849	2,890	2,996	3,150	36,595

②利用状況前年度比較

区分	団体数		前年度 比較増減	人数		前年度 比較増減
	22年度	23年度		22年度	23年度	
老人クラブ	126	123	△ 3	2,540	2,664	124
一般団体	169	153	△ 16	3,131	2,746	△ 385
個人				30,222	31,185	963
合計	295	276	△ 19	35,893	36,595	702

(2) 南部老人福祉センター管理経営事業

高齢者に対し、各種の相談に応じるとともに健康管理、福祉の増進、教養の向上及びレクリエーション等、老人クラブ活動の推進育成を図ることを目的に幅広く利用していただきました。

主な事業として、高齢者団体の会合、親睦レクリエーション、福祉のための会場の提供、団体利用者のマイクロバスによる送迎、また、健康・教養の向上のために毎月第2水曜日に「保健師」による健康相談、毎週木曜日に「囲碁教室」、毎週火・金曜日に「ゲートボール練習会」、「ゲートボール大会」のほか加茂地区老人クラブ員を対象として「教養講座・保健講座」を実施した。

①月別利用状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
老人クラブ	団体数	15	16	16	16	9	18	15	17	11	15	14	18	180
	人数	370	434	362	375	153	493	365	362	200	303	327	419	4,163
一般団体	団体数	27	25	34	34	20	31	25	33	25	19	32	34	339
	人数	248	241	355	256	242	287	212	265	243	167	287	286	3,089
団体合計	団体数	42	41	50	50	29	49	40	50	36	34	46	52	519
	人数	618	675	717	631	395	780	577	627	443	470	614	705	7,252
個人人数		102	92	109	106	105	98	101	93	79	87	93	102	1,167
総合計		720	767	826	737	500	878	678	720	522	557	707	807	8,419

②利用状況前年度比較

区 分	団 体 数		前 年 度 比 較 増 減	人 数		前 年 度 比 較 増 減
	22年度	23年度		22年度	23年度	
老人クラブ	171	180	9	4,010	4,163	153
一般団体	340	339	△ 1	3,150	3,089	△ 61
個 人				1,154	1,167	13
合 計	511	519	8	8,314	8,419	105

(3) 姉崎保健福祉センター管理経営事業

①地域福祉センター

地域住民及びボランティア等の民間福祉団体の福祉活動の拠点として、各種福祉情報の提供を総合的に行い、もって地域住民の福祉の高揚を図った。

ア) 月別利用状況[貸室]

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	平成22度	増減
体育室	0	333	2,396	2,553	2,036	3,675	3,639	2,824	2,946	2,417	2,489	2,703	28,011	33,618	△ 5,607
ボランティアルーム	404	457	647	639	679	594	615	472	486	536	357	418	6,304	6,418	△ 114
実習室	299	307	335	299	262	313	430	347	261	306	298	387	3,844	4,097	△ 253
調理実習室	41	79	63	39	27	30	51	84	139	44	46	80	723	760	△ 37
研修室	550	682	555	861	488	663	758	796	593	536	394	1,706	8,582	10,232	△ 1,650
多目的ホール	627	784	852	853	721	778	745	786	696	663	684	906	9,095	9,942	△ 847
ゲートボール場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	△ 5
相談室	67	28	47	9	13	12	7	16	5	6	6	27	243	171	72
合 計	1,988	2,670	4,895	5,253	4,226	6,065	6,245	5,325	5,126	4,508	4,274	6,227	56,802	65,243	△ 8,441

イ) 年間事業実施状況

事 業 名	期 日	内 容	参加者
ニコニコキッズ	7月11日	ボランティアによる手作り遊具を活用し、開放された遊びの場を提供することで、地域の親子が交流を図り情報交換を行う等の子育ての支援を行うことを目的として実施した。	116名
	9月12日		98名
	11月21日		164名
	12月12日		155名
	1月16日		159名
	3月19日		146名
世代間交流事業 卓球教室	10月2日	高齢者の卓球グループの方々を講師として卓球教室を開催することで、世代間の交流を図ることを目的として実施した。(児童館と共催)	高齢者 22名
	10月9日		児 童 54名
バリアフリー スポーツ教室	7月24日	障がい児(者)を中心としたバリアフリースポーツを地域の高齢者、児童、ボランティアと一緒に体験することで、障がい者への理解を深め交流の機会を作るために実施した。	54名
	8月28日		58名
昔あそび	6月12日	昔から伝承されている子どもの遊びを教わるとともに一緒に楽しみながら世代間の交流を図ることを目	児 童 56名
	9月4日		保護者 44名

	11月13日 2月5日	的として実施した。(児童館と共催) シルバー友の会	ボランティア30名
アネッサ発クリーン 大作戦	11月19日	施設利用者と地域住民とで地域の清掃活動を行い、地域に貢献するとともに、世代間・サークル間の交流を図り相互理解を深めることを目的として実施した。 (児童館と共催)	161名
手話入門講座	12月～2月 (全10回)	市民に対し、障がいに対する理解とボランティア意識の向上を図るため、初心者の手話入門講座を実施した。	155名
グランドゴルフ大会	9月11日	体育振興会の呼び掛けにより、世代間の交流を図ることを目的として実施した。(児童館と共催)	65名
ふれあいレクリエーション	11月12日	心身障がい児(者)とその兄弟が野外でのびのびと過ごす機会をつくり、ボランティアとの交流の中でより広い視野と感受性を持ってもらうために実施した。 (市民活動センター、サンハートと共催)	82名
普通救命講習	6月21日	施設利用の方々に、万が一における事故に対応できる知識及び技術を身につけてもらうため実施した。	12名
除草ボランティア	4月23日 5月21日 6月18日 10月15日 11月19日	敷地内の除草を利用者に呼びかけ、ボランティア活動を行うことで意識の向上と親睦を図ることを目的として実施した。	5名 11名 16名 55名 10名
自主防災講習会	5月～10月 (全6回)	防災について知識を高め、地域防災の在り方や取り組みについて学ぶことを目的として実施した。	396名

②老人福祉センター

地域の高齢者が集うことにより、社会的孤立感の解消、身体的及び精神的な負担の軽減を図るとともに、健康で豊かな心で生きがいのある生活ができるよう各種教室を開催した。

ア) 月別利用状況[貸室]

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減	
大広間	団体	0	160	196	197	202	236	192	309	176	269	156	207	2,300	2,148	152
	個人	1,253	1,135	1,266	1,252	1,235	1,177	1,230	1,106	970	1,010	1,139	1,139	13,912	14,275	△363
和室	232	198	214	229	176	201	209	184	192	197	265	228	2,525	2,648	△123	
男性浴室	1,141	1,077	1,231	1,085	1,065	1,024	1,154	1,008	694	946	988	1,095	12,508	11,926	582	
女性浴室	730	681	786	737	740	703	745	743	506	670	761	779	8,581	7,851	730	
合計	3,356	3,251	3,693	3,500	3,418	3,341	3,530	3,350	2,538	3,092	3,309	3,448	39,826	38,848	978	

イ) 年間事業実施状況

事業名	期日	内容	参加者
ヨガ教室	5月～7月 (全10回)	高齢者の体力の維持増進を目的としたヨガ。 講師：浜 賢太郎氏	91名
一文字書を楽しむ 書道教室	6月～7月 (全4回)	色紙に好きな一字を書く。 講師：大野 蘭秀氏	56名
健康吹矢教室	9月 (全10回)	高齢者の体力の維持増進を目的とした健康吹矢。 講師：折原 信一氏	48名
ほのぼのダンス・ ストレッチ教室	10月～12月 (全10回)	高齢者の体力の維持増進を目的としたストレッチ体操等。 講師：垂 三枝子氏	409名
絵手紙教室	9月～12月 (全10回)	絵手紙の基本について学んだ。 講師：東 洋子氏	126名
そば打ち教室	12月 (全2回)	市原産のそば粉を利用したそば打ち。 講師：斉藤 忠夫氏	24名
60歳からの健康 体操教室	1月～3月 (全8回)	高齢者の体力の維持増進を目的とした健康体操。 講師：有山 貴子氏	281名

③児童館

児童に健全な遊びを提供し、健康の増進及び体力の向上を図るとともに、情操を豊かにすることを目的として各種の事業を実施した。

ア) 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
児童	627	644	886	854	842	888	798	590	535	543	590	809	8,606	8,175	431
保護者	453	450	696	596	511	641	528	621	379	427	426	557	6,285	6,173	112
合計	1,080	1,094	1,582	1,450	1,353	1,529	1,326	1,211	914	970	1,016	1,366	14,891	14,348	543

イ) 子育て支援事業(ポヨポヨクラブ・ひよこクラブ)「毎週火・木・金曜日」

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
ポヨポヨクラブ	308	365	477	440	351	500	307	415	198	333	294	344	4,332	3,988	344
ひよこクラブ	209	166	303	161	0	333	252	183	125	138	121	203	2,194	2,136	58
ふたごっちクラブ	38	0	50	34	0	19	33	23	21	0	18	31	267	254	13
合計	555	531	830	635	351	852	592	621	344	471	433	578	6,793	6,378	415

幼児を持つ保護者を対象とし、育児についての情報交換や仲間作りの場を提供することにより、育児に関する不安の解消を図るために実施した。毎週木曜日は、特に3ヶ月から1歳頃の乳幼児と保護者を対象に「ひよこクラブ」として実施した。

※ 8月は学童夏休みの為ポヨポヨクラブのみ実施

ウ) 子育て支援事業 「毎週水曜日」

ボランティアによる絵本の読み聞かせやリズム遊び等を取り入れた子育て支援を実施した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
英語で遊ぼう	65	58	85	35	0	81	52	31	0	67	66	19	559	647	△ 88
ママといっしょ	25	43	71	0	0	26	46	29	0	47	30	28	345	332	13
合計	90	101	156	35	0	107	98	60	0	114	96	47	904	979	△ 75

※ 8月は学童夏休みの為中止

エ) 企画事業「毎週土・日曜日」

児童自らの手で作り、描き、物事を演じる楽しさを味わうことにより、情操を豊かにするとともに、集団活動を通じて協調性及び責任感を認識させるために実施した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
参加者	154	201	199	262	390	244	171	104	57	119	130	218	2,249	1,078	1,171

オ) 図書貸出状況

児童の情操の向上に寄与するもの及び子育てに関する図書の閲覧、貸出を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
登録者	9	11	16	17	11	11	6	16	3	9	5	10	124	116	8
貸出(冊)	125	127	219	292	287	233	244	324	112	198	295	347	2,803	2,334	469

カ) 年間事業実施状況

事業名	期 日	内 容	参加者
アネッサ発クリ ーン大作戦	11月19日	施設利用者と地域住民とで行う地域の清掃活動に参加することでボランティア活動への意識を高めることを目的として実施した。 (地域福祉センターと共催)	児 童 3 名
中高生による ポヨポヨクラブ	7月8日 7月15日 7月26日 8月9日 2月5日	中高生ボランティアによる読み聞かせ。手あそびなど。	児 童 166 名 保護者 150 名 ボランティア 5 名
親子防犯 「交通安全教室」	6月24日	乳幼児をもつ保護者が日常における交通マナーの基礎知識を習得し、交通安全に役立てることを目的として実施した。 生活安全課	児 童 29 名 保護者 27 名 支援員 4 名
母親クラブ 「救急法」	9月13日	乳幼児を持つ保護者が家庭内における突発の事故に対処するための基礎知識を習得することを目的として実施した。 市原市消防団・姉崎消防署	児 童 51 名 保護者 48 名 支援員 4 名
自然観察会	6月4日 10月8日	自然に親しみながら情操を豊かにすることを目的として実施した。 講師：柳池繁氏・田中義和氏	児 童 35 名 保護者 27 名
おもしろ実験教室	8月6日	児童自らが創造し、自らの手で作る楽しさを体験することにより情操を豊かにするとともに集団活動を通じて協調性及び責任を認識させることを目的として実施した。 講師：市原袖ヶ浦少年少女発明クラブ	児 童 24 名 保護者 12 名

絵手紙で年賀状	12月4日	児童自らの手で作る楽しさを体験することにより活動する喜びを味わい情操を豊かにすることを目的として実施した。 講師：向井 艶子氏	児童 11名
ヨガ教室	10月15日	ヨガを通して情操を豊かにし、より親子の交流を強めることを目的として実施した。 講師：浜 賢太郎氏	児童 12名 保護者 12名 ボランティア 2名
昔あそび	6月12日 9月4日 11月13日 2月5日	ボランティアとの交流を図りながら、昔から傳承されている子どもの遊びを楽しみ、交流を図るために実施した。(地域福祉センターと共催) シルバー友の会	児童 56名 保護者 44名 ボランティア 30名
合同 クリスマス会	12月14日	未就学児とその保護者が安心して過ごせる場所を提供し、子供の成長と子育てに悩む保護者同士の交流の場として利用されることを目的として実施した。	児童 99名 保護者 85名 支援員 4名
料理教室	12月11日	児童自らが創造し、自らの手で作る楽しさを体験することにより情操を豊かにするとともに集団活動を通じて協調性及び責任を認識させることを目的として実施した。	児童 19名 保護者 12名
食育座談会	11月17日	食について日頃の悩みなどを話し合い、食の大切さを学ぶとともに、食に対する適切な情報提供を行うことを目的として実施した。 栄養士：1名	児童 42名 保護者 40名
陶芸教室	1月28日 2月25日	児童自らが創造し、自らの手で作る楽しさを体験することを目的とし、小物入れ・置物作り等を行った。 講師：佐久間幹男氏	児童 30名
世代間交流事業 卓球教室	10月2日 10月9日	高齢者の卓球グループの方々を講師として卓球教室を開催することで、世代間の交流を図ることを目的として実施した。(地域福祉センターと共催)	児童 54名
ジャグリング 教室	10月30日 1月29日	ボランティアとの交流を図りながらジャグリング教室を実施した。 市原 Jug Jug	児童 37名 保護者 23名 ボランティア 4名
こどもトール ペイント教室	3月3日	児童自らの手で作る楽しさを知り情操を豊かにするとともに、協調性・責任感を認識させることを目的として実施した。 講師：黒川美智子氏	児童 12名

(4) 三和保健福祉センター管理運営事業

①地域福祉センター

地域住民及びボランティア等の民間福祉団体の福祉活動の拠点として、各種福祉情報の提供を総合的に行い、もって地域住民の福祉の高揚を図った。

ア) 月別利用状況[貸室]

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
ボランティアルーム	401	376	406	475	459	347	416	366	385	363	379	399	4,772	4,244	528
研修室	227	205	182	256	218	233	284	178	221	232	214	271	2,721	2,437	284
多目的ホール	560	621	755	752	577	727	781	682	623	633	593	672	7,976	7,445	531
創作活動室	134	129	134	160	141	150	214	163	102	159	166	116	1,768	1,761	7
合計	1,322	1,331	1,477	1,643	1,395	1,457	1,695	1,389	1,331	1,387	1,352	1,458	17,237	15,887	1,350

イ) 年間事業実施状況

事業名	期日	内 容	参加者
おもちゃ図書館	4月～3月 毎月第2・4 土曜日	障がい児と未就学児を対象に、おもちゃで遊ぶことを通して心身の健全な発達を促すとともに、保護者同士の交流を図ることを目的として、ボランティアグループ「かるがも」の運営により実施した。また、七夕やクリスマスなどのイベントやおばけ屋敷、流しそうめん等を実施した。	944名
ふれあいいきいきサロン	4月～3月 (全12回)	三和地区在住の65歳以上の方を対象に、趣味活動や健康体操等を実施し、住民同士の交流やつながりを深め、高齢者の孤立化と寝たきりの予防を図った。	116名
さんあーとくらぶ	4月～3月 (全12回)	障がい児者を対象としたボランティアによる絵画教室を実施した。 講師：向正之氏	56名
フレンズ	4月～3月 毎月第1・3 木曜日	発達の気になる未就学児を対象に、遊びの場と機会を提供し、遊びを通して健全な発達を促すとともに、保護者同士の交流を目的として、発達支援センターとボランティアの協力を得て実施した。	572名
手話入門講座	7月～9月	障がい者に対する理解とボランティア意識の向上を図るため初心者を対象に手話講座を実施した。 講師：市原市ろうあ協会	114名
子育て支援「おひさまひろば」	5月～3月	地域の親子がボランティアと一緒に遊べる場を提供するとともに子育ての悩み相談や情報提供を行った。	158名
ベビーマッサー ジ教室	9月 8日 10月 13日	マッサージによる親子のふれあいや参加者同士の交流をとおして、楽しい子育ての時間を過ごしてもらうことで、母親の子育ての不安感や孤独感を軽減することを目的として実施した。 講師：島津一恵氏	31名
ベビーダンス教室	12月 5日	地域で子育てをしている親を対象に、子育て支援事業の一環	35名

		としてベビーダンス教室を実施した 講師：石橋園子氏	
ふれあいレクリエーション	11月12日	在宅の障がい児者が野外でボランティアとバーベキューやレクリエーションなどを行い一日を楽しく過ごしてもらうことを目的として実施した。(市原市農業センター)	82名
ひきこもり支援「自由空間」	4月～3月	ひきこもりや不登校、社会に出ることが困難な方々を対象に相談や、談話することにより社会へ出ていくための支援を行った。	104人
第1回世代間交流事業	6月24日	三和保育所との共催で、60歳以上の市民と児童による異世代間の交流、触れ合いを目的として、工作を実施した。 講師：市原ものづくり村	45名
第2回世代間交流事業	10月28日	三和保育所と共催で、60歳以上の市民と幼児による世代間の交流、ふれあいを目的として、スポーツ大会を実施した。	33名
さんさんクリーン大作戦	12月3日	三和コミュニティセンターと共催で、地域住民やサンハート利用者、三和コミュニティ利用者が協力して清掃活動を行うことにより、交流を図りながら地域の環境美化を実践し、併せてボランティア活動の啓発を図ることを目的として、サンハート周辺のごみ拾いを実施した。	80名
サンハート祭り	1月29日	地域住民の交流を図るとともに、サンハートの周知、利用活性化を図ることを目的として、餅つきや作品の展示会、舞台での発表会などを実施した。	300名
地域交流事業	3月28日	普段遠くまで外出することが困難な高齢者や障がい者等を対象に「サンハート寄席」を実施し、落語を楽しんでいただいた。	57名
市民講座	2月17日	社会福祉協議会三和支部と共催で、地域の人材育成のための講座を実施した。 講師：塩本京子氏	27名

②老人福祉センター

地域の高齢者が集うことにより、社会的孤立感の解消、身体的及び精神的な負担の軽減を図るとともに、健康で豊かな心で生きがいのある生活ができるよう各種教室を開催した。

ア) 月別利用状況[貸室]

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	H22度計	増減
大広間(団体)	3	19	36	38	33	34	46	54	16	81	60	18	438	945	△ 507
大広間(個人)	615	939	1,264	963	1,191	768	1,183	1,051	944	1,330	1,101	1,206	12,555	11,802	753
和室	58	54	87	96	57	85	77	57	50	67	54	58	800	863	△ 63
男性浴室	1,450	1,297	1,537	1,014	1,354	1,258	1,414	1,324	1,296	1,095	1,366	1,504	15,909	15,474	435
女性浴室	906	763	885	606	754	709	807	777	863	681	979	946	9,676	9,645	31
合計	3,032	3,072	3,809	2,717	3,389	2,854	3,527	3,263	3,169	3,254	3,560	3,732	39,378	38,729	649

イ) 年間事業実施状況

事業名	期 日	内 容	参加者
第1回布ぞうり作り教室	5月19、26日	趣味と仲間作りを目的として、布ぞうり作り教室を実施した。 講師：市津婦人会	30名
第2回布ぞうり作り教室	6月21、28日	趣味と仲間作りを目的として、布ぞうり作り教室を実施した。 講師：市津婦人会	25名
ヨガ教室	9月～11月 (全8回)	健康維持と仲間作りを目的として、ヨガ教室を実施した。 講師：浜賢太郎氏	86名
一文字書教室	1月～2月 (全4回)	書道を通じて高齢者に趣味活動と交流の場を提供することを目的とし実施した。 講師：大野 文子氏	38名
ピラティス教室	2月～3月 (全7回)	健康維持と仲間作りを目的として、ピラティス教室を実施した。 講師：中野真弓氏	103名
絵手紙教室	12月 (全3回)	趣味と仲間作りを目的として、絵手紙教室を実施した。 講師：向井艶子氏	19名
オカリナ教室	5月～7月 (全5回)	趣味と仲間作りを目的としてオカリナ教室を実施した。 講師：木村静子氏	46名
ラフターヨガ教室	1月～2月 (全4回)	健康維持と仲間作りを目的として、ラフターヨガ教室を実施した。 講師：塩本京子氏	55名
健康体操教室	1月～2月 (6回)	高齢者の健康づくりを目的として、実施した。 講師：大前陽子氏	84名

③児童館

児童に健全な遊びを提供し、健康の増進及び体力の向上を図るとともに、情操を豊かにすることを目的として各種の事業を実施した。

ア) 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	H22度計	増減
児童	468	518	525	976	1,118	748	668	560	546	595	668	780	8,170	8,037	133
保護者	303	364	376	570	644	528	445	378	366	403	440	490	5,307	5,382	△ 75
計	771	882	901	1,546	1,762	1,276	1,113	938	912	998	1,108	1,270	13,477	13,419	58

イ) 子育て支援事業

a) さんさんくらぶ「毎週火曜日（学校の長期休暇期間を除く）」

乳幼児をもつ保護者を対象とし、育児についての情報交換や仲間作りの場を提供することにより、育児に関する不安の解消を図ることを目的とした児童厚生員による子育てクラブを実施した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
参加者	109	231	182	297	411	322	239	290	179	242	269	280	3,051	2,089	962

b) 英語で遊ぼう「毎月第3水曜日（学校の長期休暇期間を除く）」

幼児と保護者を対象とし、英語の歌に合わせた踊りや、手遊びなどを通じた親子のふれあいを目的としたボランティアによる子育てクラブを実施した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
参加者(組)	2	7	16	16			10	20	7	6	16	12	112	138	△ 26

ウ) クラフト&プレイ「毎週日曜日」

児童自らの手で作り、描き、物事を演じる楽しさを味わうことにより、情操を豊かにするとともに、集団活動を通じて協調性及び責任感を認識させるために実施した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
参加者	32	72	82	138	61	82	64	42	44	41	46	49	753	739	14

エ) 子どもボランティアクラブ「毎月第3土曜日」

児童を対象に、ボランティアの育成を目的として、子どもボランティアクラブに登録してもらい、パネルシアターの作成、発表等を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
参加者	3	2	4	3		2	4	2	3	100	4	33	160	101	59

1月24日：サンハート祭りにおいて、パネルシアター発表会

3月17日：高齢者施設「三和の里」において、パネルシアター発表会

オ) 放課後クラフト「毎週火～金曜日（学校の長期休暇期間を除く）」

小学生の放課後の居場所づくりを目的とした工作教室等。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
参加者	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	5	5	62	△ 57

カ) 図書貸出状況

児童の情操の向上に寄与するもの及び子育てに関する図書の閲覧、貸出を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
新規登録者	2	4	14	26	20	15	13	5	10	15	11	7	142	145	△ 3
貸出(冊)	211	215	279	404	532	399	424	368	374	432	449	468	4,555	4,200	355

キ) 年間事業実施状況

事業名	期日	内容	参加者
絵手紙教室	7月30日	はがきと団扇に絵手紙を作成 講師：向艶子氏	13名
夏休み子ども 布ぞうり教室	8月5日	布ぞうり作り 講師：市津婦人会	12名

お話し会	4月17日	パネルシアターと紙芝居	14名
知って良かったママの救急法	10月7日	乳幼児のケガや誤飲などの手当の仕方実技指導 講師：市原市中央消防署員	24名
親子ラフターヨガ教室	9月30日	親子でラフターヨガの体験 講師：塩本京子氏	23名
人形劇	7月8日	「グループともだち」による人形劇上演 「とんとん」による人形劇上演	26名 55名

④障がい者福祉センター

障がいを持った方に対し、社会との交流促進や余暇支援のための便宜を提供し、福祉の増進を図るための事業を実施した。

ア) 月別利用状況[貸室]

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	H22度計	増減
研修室	296	315	386	286	170	242	393	561	206	239	324	515	3,933	4,209	△ 276
プレイルーム	354	326	563	511	426	505	509	479	717	360	578	565	5,893	5,216	677
障がい者談話室	354	326	563	511	426	505	509	479	717	360	578	565	5,893	5,019	874
療育相談室	46	107	66	51	44	17	55	54	44	59	71	25	639	489	150
合計	1,050	1,074	1,578	1,359	1,066	1,269	1,466	1,573	1,684	1,018	1,551	1,670	16,358	14,933	1,425

21. 被災者及び被災地支援

東日本大震災を受け、被災者及び被災地の支援を行った。

(1) 生活福祉資金の貸付

資金名称	相談件数	貸付件数	貸付金額
平成23年度東北地方太平洋沖地震に伴う「緊急小口資金（特例貸付）」	5件	3件	500,000円

(2) 災害ボランティアに関する情報の提供

今般の地震に対する現在の災害ボランティアの受け入れ状況等の情報提供を行った。

(3) 被災者及び避難者の避難所運営支援

①避難所運営支援

平成23年3月23日より、市内の公共施設を避難所として開設することに伴い、避難所の運営支援を行った。

②支援物資の提供（総提供数/日用品：4,763点、衣類：456点）

市内避難者へ（18世帯へ直接配布）		
日用品	2,788点	トイレトペーパー、タオル、洗剤、シャンプー等
衣類	349点	夏用・冬用衣料、下着、バック等
市内避難者へ（市・災害避難者支援室を通じて配布）		
日用品	106点	トイレトペーパー、タオル、洗剤、シャンプー等

宮城県、福島県へ（ボランティアを通じて被災地へ）		
日用品	1, 869点	ハンガー、タオル、ウェットティッシュ等
衣類	107点	夏用衣類、下着、子供服

③市内避難者への支援

被災地から市原市内に避難してきた方で、市原市内に設置されている災害避難者支援室から、当該世帯の情報を社協へ提供することの許可をいただいた29世帯、82名（平成23年8月17日現在）の方々に対し、職員が個別訪問をし、生活上の困りごとなどを伺った。この結果、他の避難している方の情報が全く分からないとの意見が多かったことから、ボランティアの協力を得て、交流会を開催した。

期 日	平成23年12月11日（日） 11時～
場 所	市原市市民活動センター
参加者	4世帯 9名
協力者	<input type="checkbox"/> 交流会運営：市原会津会、若宮まんまるネット <input type="checkbox"/> 太巻きずしづくり指導：高石利子氏 <input type="checkbox"/> 人形劇：人形劇団とんとん

（4）県外への支援活動

①社協協定に基づく支援

全社協において災害時の相互支援協定に基づく全国のブロックの幹事都道府県社協による会議を開催し、関東ブロック（関東甲信越静）都道府県指定都市社協災害時の相互支援に関する協定に基づき、千葉県は福島県の支援に入ることが決定され、次のとおり派遣した。

ア) 福島県相馬市への職員派遣

期 間	内 容	派遣先	派遣数
4月16日～4月20日	災害ボランティアの コーディネート業務ほか	福島県	職員1名
5月24日～5月29日		相馬市	職員1名

イ) 福島県いわき市への職員派遣

期 間	内 容	派遣先	派遣数
7月23日～7月28日	仮設住宅等への移転に伴う生活 支援のための個別訪問及び仮設 住宅等でのコミュニティの形成 支援	福島県 いわき市	職員1名
7月27日～8月1日			職員1名
8月16日～8月21日			職員1名
8月24日～8月28日			職員1名

ウ) 岩手県陸前高田市への職員派遣

期 間	内 容	派遣先	派遣数
11月16日～11月21日	災害ボランティアの コーディネート業務ほか	岩手県	職員1名
11月21日～11月30日		陸前高田市	職員1名

②市社協単独による支援

ア) 福島県新地町への支援

本会では、社会福祉法人ききょう会の協力により、福島県新地町の支援のため“一輪車25台”を納入した。（職員1名派遣）

期 間	内 容	派遣先	派遣数
5月6日～5月7日	一輪車25台	福島県新地町	職員1名

イ) 宮城県石巻市への支援

本会では、宮城県石巻市の支援のため、救援物資の募集を行い、市民の皆様からご提供いただいた物資について、ボランティアの協力を得て、現地災害ボランティアセンターへ届けた。

ウ) 先遣隊の派遣

被災地への継続した支援を行うことを目的として、先遣隊を派遣し現地状況の把握に努めた。

期 間	内 容	派遣先	派遣数
6月12日 ～6月14日	一輪車、土のう袋、災害ボランティア用飲料水（スポーツドリンク）	福島市、南相馬市、須賀川市、新地町	職員4名

エ) 岩手県陸前高田市への支援

本会では、岩手県陸前高田市の支援のため、市老人クラブ連合会に協力を依頼し、ゲートボール用品を提供いただき、現地災害ボランティアセンターへ届けた。

(5) 義 援 金 等

①役員、関係団体等（H23.6.17 現在）

本会では、役員、評議員及び民生委員などの関係者に呼び掛け義援金を募り、日本赤十字社へ送金した。

区 分	金 額
役員、評議員	149,960円
支部関係	321,878円
民生委員関係	617,200円
ボランティア関係	79,400円
団体関係	224,767円
計	1,393,205円

②職員関係

ア) 義 援 金 138,500円

使途内訳 宮城県石巻市への支援物資 70,840円

日本赤十字社への送金 67,660円

イ) 職員の会（職員互助組織）

今年度においては、震災により職員歓送迎会を中止としたため、歓送迎会に係る費用（予算15万円）を被災地への支援物資を購入し、宮城県石巻市へ届けた。

